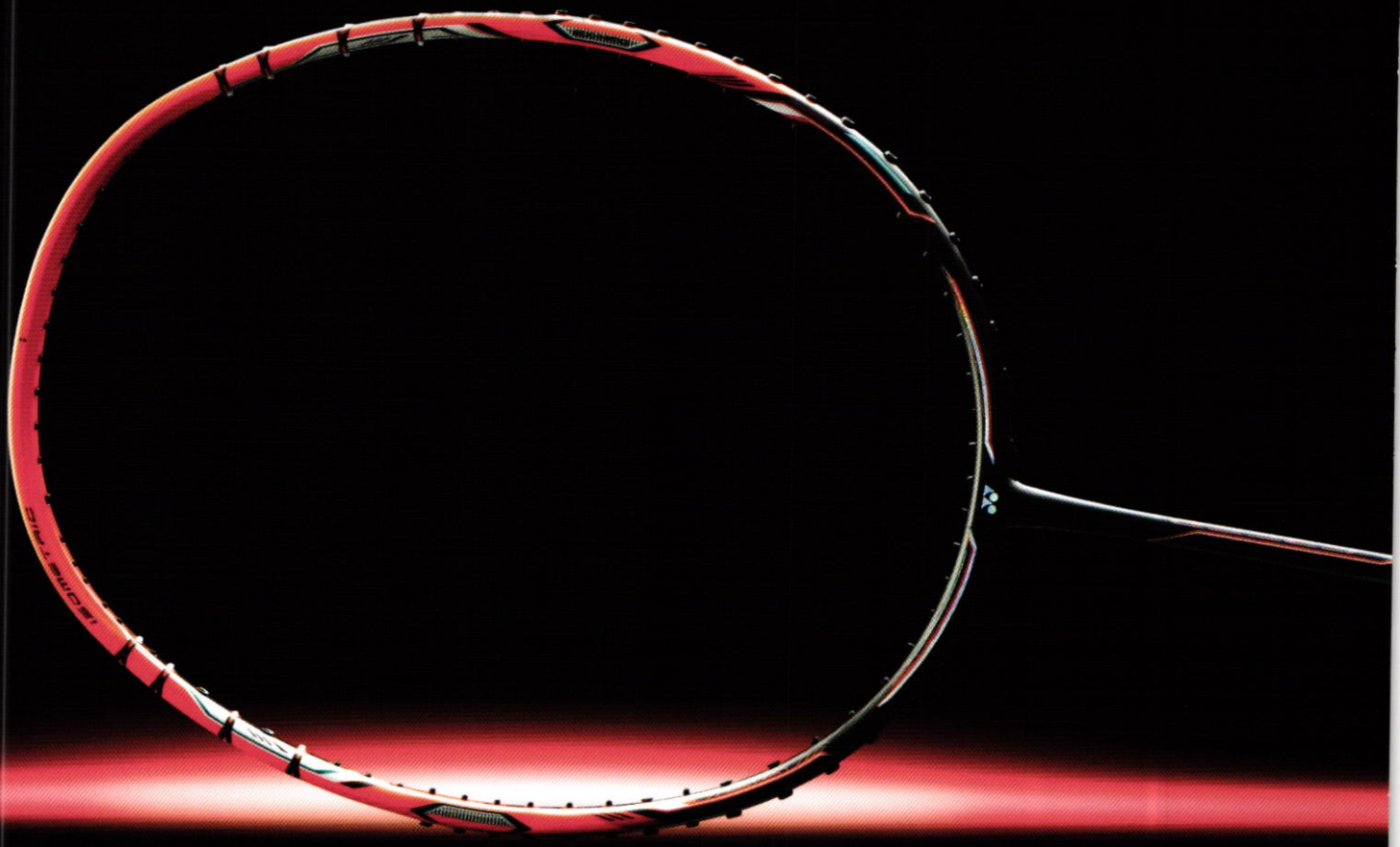

OSIM
BWF WORLD SUPERSERIES
世界の強豪、日本に集結。
YONEX OPEN JAPAN 2013
第32回ヨネックスオープンジャパン
YONEX
OSIM
AJINOMOTO
RENESAS
NTT東日本
UNISYS
加賀電子グループ

世界



*初速493km/h。タン・ブンホン選手のスマッシュが、世界最速を記録。

NANORAY Z-SPEED

NEW | ナノレイ Z-スピード／¥27,300（本体価格¥26,000）日本製　www.yonex.co.jp　facebook.com/YONEXBadmintonJapan

最速*

493



プロモーション
動画公開中!

前人未到のスマッシュスピード。
テクノロジーは更に進化を遂げる。

これまでの最速記録421km/hを遥かに凌駕する493km/h。
スマッシュを加速させる新構造をフレーム両サイドに搭載。
フレームが大きくしなり、強く復元することで爆発的な加速力を生みだす。
更にヨネックス史上最小フレームと最長極細シャフトによる
かつてない振り抜き性能でスウィングスピードが大幅向上。
スマッシュスピードは、ついに限界を超えた。

YONEX®

スマート社会の進化を加速する
ルネサスエレクトロニクスの半導体。

人々が快適に安心して暮らせるスマート社会の実現に向けて、さまざまなインフラやシステムが高度に最適化されようとしています。
ルネサスエレクトロニクスは、この急速に拡大するスマート関連機器の早期開発を支援するための半導体ソリューションを提供し、お客様とともにスマート社会の実現を加速していきます。

スマート関連機器の早期開発を実現する
多彩なソリューションを用意しています。

japan.renesas.com/smart




スマートカー


スマートコミュニケーション


スマートヘルスケア


スマートホーム


スマートインダストリアル

ルネサス エレクトロニクス株式会社　〒100-0004　東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル）

RENESAS

YONEX OPEN JAPAN 2013

第32回ヨネックスオープンジャパン

SCHEDULE

9月17日（火）	各種目予選	9:00 開場/10:00 開始
9月18日（水）	各種目1回戦	9:00 開場/10:00 開始
9月19日（木）	各種目2回戦	9:00 開場/10:00 開始
9月20日（金）	各種目準々決勝	10:00 開場/12:00 開始
9月21日（土）	各種目準決勝	10:00 開場/12:00 開始
9月22日（日）	各種目決勝	10:00 開場/12:00 開始

※開場・開始時間は変更になる場合があります

VENUE

東京都渋谷区　東京体育館

TV 放映

NHK-BS1	9月21日（土）	25:00 ~ 26:50	準決勝
	9月22日（日）	19:00 ~ 20:50	決勝
J SPORTS 1	9月18日（水）	22:00 ~ 25:30	1回戦
	9月19日（木）	22:00 ~ 25:30	2回戦
	9月20日（金）	20:30 ~ 23:00	準々決勝
	9月21日（土）	8:00 ~ 11:30	準々決勝
	9月22日（日）	8:00 ~ 11:30	準決勝
	9月22日（日）	22:30 ~ 25:00	準決勝
	9月23日（月）	19:00 ~ 21:30	決勝
	9月24日（火）	18:30 ~ 22:00	決勝

＊放映日時は変更になる場合があります

賞金

賞金総額 **US $200,000**

Men's singles 男子シングルス		
優勝 $15,000		
準優勝 $7,600		
3位 $2,900	5位 $1,200	9位 $700

Women's singles 女子シングルス		
優勝 $15,000		
準優勝 $7,600		
3位 $2,900	5位 $1,200	9位 $700

Men's doubles 男子ダブルス		
優勝 $15,800		
準優勝 $7,600		
3位 $2,800	5位 $1,450	9位 $750

Women's doubles 女子ダブルス		
優勝 $15,800		
準優勝 $7,600		
3位 $2,800	5位 $1,450	9位 $750

Mixed doubles 混合ダブルス		
優勝 $15,800		
準優勝 $7,600		
3位 $2,800	5位 $1,450	9位 $750

主催

主催：公益財団法人日本バドミントン協会（NBA）
公認：世界バドミントン連盟（BWF）
主管：東京都バドミントン協会
後援：東京都
冠協賛：ヨネックス株式会社
Super Series Global Sponsor：ＯＳＩＭ

協賛：味の素株式会社
ルネサスエレクトロニクス株式会社
東日本電信電話株式会社
日本ユニシス株式会社
加賀電子株式会社
サッポロビール株式会社

協力：三菱電機株式会社
トナミ運輸株式会社
株式会社クレディセゾン
株式会社エムアイジェイ
株式会社ホテルオークラ東京
株式会社協栄
ナガセケンコー株式会社
日本バドミントン専門店会
株式会社ラケットショップフジ
オフィシャルシャトルコック：ヨネックス「トーナメント」
オフィシャルコート：ヨネックスコート
大会プログラム制作：ベースボール・マガジン社
バドミントン・マガジン編集部

© ベースボール・マガジン社 2013
本誌掲載の記事、写真の無断転載および複写を禁じます



遠藤大由＆早川賢一

CONTENTS 目次

http://www.yonexopenjp.com

Messages
07 **ごあいさつ**

Preview
14 **各種目展望**
男子シングルス　最強への挑戦 *Challenge to the strongest*
リー・チョンウェイ／譚龍／杜鵬宇／ブーンサック・ポンサナ／グエン・ティエンミン／
トミー・スギアルト／田児賢一／胡賢／ヤン・O・ヨルゲンセン／ソニ・ドゥイ・クンチョロ／
上田拓馬／佐々木翔／桃田賢斗／坂井一将

19 **女子シングルス　衝撃を巻き起こせ** *Create a great sensation*
李雪芮／ラチャノック・インタノン／サイナ・ネワル／王儀涵／王適嫻／戴資穎／
三谷美菜津／廣瀬栄理子／髙橋沙也加／大堀彩／山口茜

27 **ダブルス3種目　電光石火の激突** *Clash of lightning*
◆男子ダブルス
セティアワン＆アッサン／ボー＆モゲンセン／蔡佳欣＆李勝木／
園田啓悟＆嘉村健士／平田典靖＆橋本博且
◆女子ダブルス
馬晋＆湯金華／高橋礼華＆松友美佐紀／リター・ユール＆ペダセン／潘楽恩＆謝影雪
末綱聡子＆前田美順／包宜鑫＆鐘倩欣
◆混合ダブルス
徐晨＆馬晋／張楠＆趙蕓蕾／フィッシャー・ニールセン＆ペダセン／
チャン＆ゴー／橋本博且＆前田美順

The Legend of Hero
37 **タウフィック・ヒダヤット**　天才は永遠に――。

List of Competitors
39 **出場予定選手**

Officers
41 **大会役員**

List of Winners
42 **歴代優勝者**

ICTが人と社会にできること。



いまICTは、電気やガス・水道などのライフライン、
交通や通信サービスに代表される社会基盤を支え、
私たちの暮らしに欠かせない様々な役割を担っています。

日本ユニシスグループは、ICTを中心とする事業活動と
信頼される企業活動を通じてより豊かで快適な情報化社会への
貢献を目指しています。

お客さまとともに、人と社会のために、そして地球環境のために。
日本ユニシスグループはチャレンジし続けます。

UNISYS

日本ユニシス株式会社　http://www.unisys.co.jp

MESSAGES | ごあいさつ

ヨネックスオープンジャパン2013に寄せて



世界バドミントン連盟
会長
ポール・エリック・ホイヤー

東京へようこそ。

ヨネックスオープンジャパン2013はOSIM BWFワールドスーパーシリーズの第8節に位置づけられております。選手の皆様は世界選手権のためスーパーシリーズを一時中断していたということもあり、試合を待ち望んでいることでしょう。

先月、中国の広州で行なわれた世界選手権の優勝者の皆様に、この場をお借りしまして心より祝福申し上げ、そして出場選手、各国役員、大会運営委員、ならびにボランティアの皆様に深く御礼申し上げます。

世界バドミントン連盟(BWF)の加盟団体である日本バドミントン協会は、つねに我々に協力していただいております。

また、年間を通して各スーパーシリーズ大会に多くのトップ選手を派遣していただいております。BWFは、日本協会からのこのような強力なサポートに非常に感謝しています。日本からはすでに数名の若い選手がスーパーシリーズで頭角を現していますが、日本選手がこれまで以上に活躍することを期待しています。

スーパーシリーズは年々進化しています。選手の皆様も賞金額が増えていくスーパーシリーズツアーへの参加を熱望されています。スーパーシリーズには圧倒的な反響があり、BWFの収入源となっています。そのほとんどは競技の普及開発、そして次世代の選手たちの発掘と育成のために費やされています。

現在、160ヵ国以上でバドミントンは放映されていますが、私たちの目標はもっと多くの視聴者を獲得することです。ファンはバドミントンに飢えています。これは、今年で2年目となるBWFのオンラインチャンネル(BadmintonTV)の成功にも表れています。これまでに3100万人以上、1億7200万分以上もの視聴がありました。

今大会の冠スポンサーであるヨネックスの長年にわたる揺るぎないご協力に心より感謝申し上げ、また今後も引き続き、多大なご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さらに、縁の下の力持ちである運営委員会、ボランティア、そして役員の皆様に深く感謝申し上げます。

最後に、選手の皆様のご健闘をお祈りいたします。

Welcome to Tokyo!

The YONEX OPEN JAPAN 2013, part of the OSIM BWF World Superseries, is the eighth leg of the circuit, and I am sure that the players are raring to go after a short break in the Superseries calendar.

I would also like to take this opportunity to congratulate all the winners and record my gratitude to all the players, officials, organising committee and volunteers who participated in the BWF World Championships in Guangzhou, China last month.

As an affiliate of the Badminton World Federation, Nippon Badminton Association has always been supportive of our programmes and the BWF is deeply appreciative of this support.

As a team, Nippon BA have consistently supported the Superseries calendar by sending a strong squad, both in numbers and quality, and the BWF also appreciates this gesture from Nippon BA.

I expect a strong field of players from Japan competing for honours in the near future with several youngsters already making their presence felt in the Superseries circuit.

The Superseries circuit is improving annually and obviously players want to be part of this exciting tour which has been offering more and more prize money. The overwhelming response to the Superseries has also generated strong commercial revenue, a lot of which we are ploughing back into our development initiatives to unearth and nurture future generations of badminton players.

Badminton is currently televised in more than 160 countries but we intend to attract even greater audiences. Fans are hungry for good badminton. The clearest example of this is the success of BWF's online channel (BadmintonTV) which celebrates its second anniversary last month. It boasts more than 31 million views with fans already having watched more than 172 million minutes of badminton. These statistics are certainly motivation for us to continue working hard.

To the title sponsors, YONEX, I would like to express my heartfelt thanks for their unwavering support through the years and hope for their continued support in the future.

To the organisers, volunteers and officials, a big thank you as well as you are the unsung heroes of the tournament.

To the players, may the best man win!

Poul-Erik Hoyer
President, Badminton World Federation



公益財団法人
日本バドミントン協会
会長
綿貫民輔

第32回目を迎えるヨネックスオープンジャパン2013 OSIM BWFワールドスーパーシリーズを千駄ヶ谷の東京体育館で盛大に開催できますことは、本会関係者一同の大きな慶びとするところであります。

昨年に行なわれたロンドンオリンピックで女子ダブルスの藤井瑞希／垣岩令佳組が日本選手史上初の銀メダルを獲得。日本全国のバドミントン愛好者に多くの感動と夢を与え、新たなバドミントンファンが生まれ、「JAPAN」の可能性を全世界に知らしめました。

また、若手の台頭も著しく「2013アジアユースU19バドミントン選手権大会」の個人戦女子シングルスでは、大堀彩選手が日本女子選手として初めての優勝を成し遂げました。昨年は世界ジュニア選手権大会で男女シングルスの桃田賢斗選手・奥原希望選手が日本人として初優勝を収め、また三谷美菜津選手、高橋沙也加選手をはじめとした若手も国際大会で優勝するなど好成績を残せる力をつけています。

そして、わが国のエース田児賢一選手が心技体すべての面で充実した時期を迎え、ヨネックスオープンジャパン2013でも、日本人初となる悲願達成への思いを強めています。また、前回準優勝を果たしている廣瀬栄理子選手や、海外でも好結果を出している高橋礼華／松友美佐紀組、そして末綱聡子／前田美順組、早川賢一／遠藤大由組、園田啓悟／嘉村健士組らも出場します。バドミントン界の超人たちが集う本大会で、2016年に開催されるリオ・デ・ジャネイロオリンピックの夢舞台をめざす百戦錬磨のベテランと、次世代を担う若手のホープたちの激しく白熱した試合は見逃せないでしょう。

世界各国の選手、役員の皆様を迎えて友好を深め、スポーツマン精神と情熱の限りを尽くして熱戦を展開されることを望みます。そして、観客の皆様におかれましては、トッププレーヤーの超人的な戦いを観戦いただき、夢と希望と感動を再び東京体育館で味わってほしいと思います。

終わりに、本大会開催に当たりまして多大なるご支援、ご尽力をいただきましたBWF、東京都の関係各位、協力企業関係者各位に心から感謝申し上げましてご挨拶といたします。

It is the greatest pleasure for us to be able to hold the 32st YONEX OPEN JAPAN 2013 in grand scale at Tokyo Metropolitan Gymnasium.

In London Olympic Games that took place last year, the Women's Doubles pair, Mizuki Fujii/Reika Kakiiwa won the Silver medal, the first Olympic medal ever to Japanese Badminton! They gave a dream and excitement to Japanese badminton fans, and brought many new badminton lovers to Japan. They also showed the potential of "JAPAN" to the whole world.

The rise of young has been also significant. Aya Ohori achieved the first victory as a Japanese female player in the Women's Singles in "2013 Asia U19 Badminton Championships." Last year in World Junior Championships 2012, Kento Momota and Nozomi Okuhara of men and women singles have achieved the first victory as Japanese. Moreover, the young powers, such as Minatsu Mitani and Sayaka Takahashi, won the top international competitions.

On top of the young players, our leading player, Kenichi Tago, has been enriched in all aspects of mind, physique and technique, and his long cherished wish of achieving the first Japanese to win this tournament is growing stronger and stronger. Eriko Hirose who is the runner-up of last year event, Takahashi/Matsutomo and Suetsuna/Maeda of WD pairs, Hayakawa/Endo and Sonoda/Kamura of MD pairs, they all gave fine results in the recent tournaments. In addition to these Japanese players, the top players from the world gather here to compete. They are all aiming for Rio de Janeiro Olympic Games in 2016. Please do not miss the competition between hard bitten veterans and hope of young generation.

I hope all officers and athletes from around the world deepen their friendship, and please enjoy the heated matches held by the passion and sportsmanship of the top players her in Tokyo Metropolitan Gymnasium.

Finally, I would like to express my sincere appreciation for BWF, members of Tokyo Metropolitan Badminton Association, the supporting companies who have devoted themselves to make this tournament a success.

WATANUKI Tamisuke
President, Nippon Badminton Association (NBA)



東京都知事
猪瀬直樹

このたび、「ヨネックスオープンジャパン2013 OSIM BWFワールドスーパーシリーズ」が、海外および国内各地から選手並びに役員の皆様をお迎えして、首都東京において盛大に開催されますことをお慶び申し上げます。都民を代表して心から歓迎いたします。

本大会は、世界トップレベルの選手たちが競いあう国際大会であると伺っております。選手の皆様には、ハイレベルな技と闘志あふれるプレーにより、私たちにスポーツの素晴らしさや感動を伝えていただけることを期待しています。また、本大会がバドミントン競技の普及・発展につながるとともに、大会を通じて、国を越えた友好や絆をさらに深めていただければ幸いです。

さて、東京都は、今年「スポーツ祭東京2013(第68回国民体育大会および第13回全国障害者スポーツ大会)」を開催いたします。この大会を通じて、多摩・島しょの豊かな自然や歴史など東京の多様な魅力を発信し、各競技団体や区市町村をはじめ、関係者と力をあわせ、国内最高のスポーツイベントとなるよう全力で取り組んでまいります。

皆様におかれましても、一人ひとりが輝くスポーツ都市東京を実現できるよう、ご支援を賜りますよう、この場をお借りしてお願い申し上げます。

結びに、本大会の開催にご尽力された関係者の皆様に深く敬意を表するとともに、本大会の成功を祈念して挨拶といたします。

It gives me great pleasure to have the YONEX OPEN JAPAN 2013 BWF Superseries tournament held in Tokyo again on such a grand scale. On behalf of the people of Tokyo, I would like to extend a heartfelt welcome to all of the athletes and officials who have gathered here from Japan and around the world.

As part of the OSIM BWF World Superseries, it is my understanding that top-level athletes from around the world will compete against each other in this exciting tournament. I look forward to the high level of skill and aggressive style of play to be shown by the athletes, providing for thrilling matches. I hope that this event will lead to even greater popularization of the sport of badminton, while further strengthening friendly ties that extend beyond national boundaries.

Meanwhile, the Sports Festival Tokyo 2013 (the 68th National Sports Festival and 13th National Sports Games for the Challenged) is set to kick off, and Tokyo, along with sports associations, municipalities and other parties involved, will put in the utmost effort to make it the best sporting event in Japan. Through the sports festival, we hope to promote various attractions of Tokyo, including the rich natural surroundings of the Tama and island areas, as well as historic features. With these and other efforts, we will realize a "Sports City Tokyo," where sports makes each and every individual shine.

In closing, I would like to express my deep respect to those who worked so hard to organize this tournament, and extend my best wishes for its success.

INOSE Naoki
Governor of Tokyo

「環境企業」

加賀電子グループ

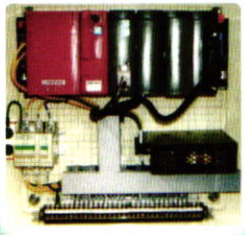


LED照明
オフィス・コンビニ・
ゴルフ場などへ



太陽光発電
ご家庭・企業などへ

エコのことなら
ワンストップサービスで
お客様のご要望に
お応えします。



省エネシステム
工業・商業施設全般へ



蓄電池
ご家庭・企業などへ

加賀電子は、未来の環境と人の暮らしを見つめる、エレクトロニクス総合商社。
環境にやさしいLED照明をはじめ、エレクトロニクスのことなら何でも、
加賀電子グループにお任せください。

加賀電子株式会社
http://www.taxan.co.jp

〒101-8629 東京都千代田区外神田3-12-8 TEL.03-4455-3111(代)
東京証券取引所1部上場(証券コード:8154) 加賀電子グループ:世界15ヶ国50社(国内24社・海外26社)

MESSAGES | ごあいさつ

ヨネックスオープンジャパン2013に寄せて



東京都バドミントン協会
会長
浅岡　武

第32回ヨネックスオープンジャパン2013がOSIM BWF ワールドスーパーシリーズとして7回目を迎え、東京体育館で盛大に開催されますことは大変喜ばしいことであります。選手・役員の皆様の来日を心より喜んで歓迎いたします。

昨年のロンドンオリンピックでは、女子ダブルスの藤井瑞希／垣岩令佳組が日本選手史上初となる銀メダルを獲得しました。

今年は、7月に開催されましたUSオープン男子ダブルスで園田啓悟／嘉村健士組が優勝を成し遂げる大活躍をしましたことは、日本全国の愛好者に大きな感動を与えてくれました。バドミントン熱が最高潮に達しているなか、白熱した好プレーを展開してくれると期待しております。

昨年のヨネックスオープンジャパン2012では女子シングルスで廣瀬栄理子選手が準優勝、女子ダブルスで松尾静香／内藤真実組が準優勝、末綱聡子／前田美順組も3位、混合ダブルスは嘉村健士／米元小春組、池田信太郎／潮田玲子組が3位に入賞しました。

今回のヨネックスオープンジャパン2013において、これらの好成績をあげた選手たちをはじめ、オリンピック出場選手と国内の選手が前大会以上の活躍されることを祈ります。

世界ランキング選手を迎えてよりハイレベルな戦いになるこの大会は、例年以上の熱戦になることでしょう。皆様の応援で世界最高のこの大会を力いっぱい盛り上げて下さい。本年も多くの選手がエントリーしております。このような白熱する大会を皆様とともに観戦することができますことは大変喜ばしく思います。日本のバドミントンの普及・発展がさらに大きく躍動することを確信いたします。

本大会で役員・選手の皆様がバドミントンを通して国際親善とさらなる交流の輪を広げていただき、また選手の皆様は日ごろの練習の成果を十分に発揮して熱戦を展開されることを期待しております。

終わりに、本大会開催にあたりご尽力いただいた関係各位に対して心より感謝を申し上げ歓迎の挨拶といたします。

I feel great pleasure that the 32nd YONEX OPEN JAPAN 2013, as 7th Superseries, take place in great scale at Tokyo Metropolitan Gymnasium.

We heartily welcome with joy all the players and the officials who came to Japan.

Last year in London Olympics, Mizuki Fujii and Reika Kakiiwa pair of Women's Doubles has won the Japan's first-ever Silver Medal.

In US Open which was held in July, Keigo Sonoda and Takeshi Kamura pair of Men's Doubles has won the tournament, and gave great excitement to badminton lovers of Japan.

While the badminton fever has reached its peak, I expect the heated beautiful plays.

Last year, in YONEX OPEN JAPAN 2012, Eriko Hirose of Women's Singles was runner-up, Shizuka Matsuo and Mami Naito pair of Women's Doubles was also runner-up, and Takeshi Kamura and Koharu Yonemoto pair, Shintaro Ikeda and Reiko Shiota pair of Mixed Doubles has reached the semi-final.

In this YONEX OPEN 2013, I wish not only the players who gave good results, but all the Olympians and the domestic players can reach higher performance than the last year.

As the world rankers taking part, the matches will be more heated-up than ever.

By everyone's support, please liven up this world' best tournament. Many players have entered the tournament, and I feel great pleasure to watch this exciting tournament with all the audience. There is no doubt that badminton in Japan will spread and develop dynamically than ever.

I expect all the officials and the players promote international goodwill and interact with each other through badminton.

To the players, I expect that you give best effort to the outcome of everyday training and play exciting heated matches.

Finally, as a greeting of welcome, I would like to sincerely appreciate to all the people who committed to this tournament.

ASAOKA Takeshi
President, Tokyo Metropolitan Badminton Association

浅岡 武



ヨネックス株式会社
代表取締役社長
米山　勉

32回目の開催となるヨネックスオープンジャパン2013を、本年も東京で開催できますことを冠スポンサーとして非常に光栄に思います。

昨年はロンドンオリンピックが開催され、世界のトップ選手たちがメダルをかけて白熱のプレーを展開しました。強豪国の活躍はいうまでもありませんが、新興勢力の躍進も顕著であり、バドミントン競技がこれまで以上に世界に浸透していることを実感いたしました。日本においても、女子ダブルスでの悲願のメダル獲得をはじめとする活躍が、バドミントン競技の振興を後押ししています。若手選手の台頭による選手層の充実が競技力向上という相乗効果を生み、新たな目標に向け進み始めました。

ヨネックスオープンジャパン2013は、このような盛り上がりのなかで開催されます。メダリストたちの活躍はもちろん、次のチャンピオンをめざす選手たちは、本大会を足がかりに勢いをつけるべく挑んでくることでしょう。そこで繰り広げられる真剣勝負、卓越した技術、魅力あふれるプレーを間近にすることが、バドミントン競技のさらなる普及・発展に繋がることを願っております。

弊社は、本大会をはじめ世界大会の協賛などを行ない、バドミントンの魅力、素晴らしさを世界中の皆様にお伝えしていきたいと考えております。また「独創の技術と最高の製品で世界に貢献する」の経営理念のもと、お客様のご期待にスピーディーにお応えし、最高の製品をご提供することで、微力ながらも競技振興に貢献してまいりたいと存じます。

結びとなりますが、開催に際しご尽力を賜りました世界バドミントン連盟、日本バドミントン協会、東京都バドミントン協会並びに関係各位をはじめ、ご協賛の各社に心から敬意を表し、大会の成功と選手のご健闘を祈念致します。

Firstly I should like to extend my warmest welcome to each one of you to the YONEX OPEN JAPAN 2013, which is the 32nd year of our sponsorship. It is my great pleasure that we are again the title sponsor of this prestigious tournament which is getting bigger and better every year.

Last year, the 2012 Olympic Games were held in London and the world' s top players competed for the medals showcasing their exciting play. Not only the powerhouses of the game, but also the rising powers made remarkable progress, showing that badminton has become a global sport.

At the YONEX OPEN JAPAN 2013, we will be able to see the medallists' amazing play, whilst we hope the young up and coming players, who are aiming to be the champions of the future, will challenge for the title to earn valuable experience and power. We hope that by watching the game played with real intensity, skill and power will help increase the spread and development of badminton.

Our commitment to the sport is integral to our company' s beliefs and culture; we continue to show our dedication and support by sponsoring many of the world' s major tournaments. YONEX is always trying to contribute towards the promotion of badminton by responding to customer' s expectations quickly and providing the best products, expressed in the YONEX mission statement, "To contribute to the development of the world' s social culture through sport and to surprise and delight our customers" .

Finally, I would like to express my sincere appreciation to all those involved who have been working tirelessly towards the success of this tournament. Especially, the Badminton World Federation, the Nippon Badminton Association, members of Tokyo Metropolitan Badminton Association and other supporting sponsors. I would like to wish great prosperity to the tournament and the players' every success.

YONEYAMA Ben
President, YONEX Co., Ltd.

B. Yoneyama



OSIM
Inspiring well-being

新しいマッサージ プログラムを
ダウンロードできる世界初のマッサージ チェア

スマートフォンをつなげるだけで、最新のライフスタイル マッサージ プログラムをダウンロードできます。人間の手技に近いマッサージ プログラムを追加して機能アップでき、果てしない至極のマッサージでご家族全員がご満足いただけます。

- CEO™
- Tai Tai™
- 美容
- ゴルファー
- テニス
- スポーツ疲労回復

詳しい情報をご希望の方は、当社のカスタマーサービスホットライン（電話（シンガポール）：(65) 6747 6866）

OSIM グローバルネットワーク
シンガポール・中国・香港・マレーシア・台湾・オーストラリア・バーレーン・ブルネイ・カンボジア・カナダ・チェコ共和国・インド
インドネシア・イラン・日本・クウェート・レバノン・マカオ・モーリシャス・モンゴル・ミャンマー・ニュージーランド・パキスタン
フィリピン・カタール・サウジアラビア・南アフリカ・韓国・スイス・タイ・アラブ首長国連邦・イギリス・アメリカ・ベトナム

OSIM Asia No.1
www.OSIM.com/uInfinity

MESSAGES | ごあいさつ

ヨネックスオープンジャパン2013に寄せて



OSIM インターナショナル
創立者、会長、最高経営責任者
ロン・シム

私たちOSIMインターナショナルは、世界バドミントン連盟（BWF）とともにOSIM BWFワールドスーパーシリーズのひとつであるヨネックスオープンジャパン2013を皆様にお届けできることを大変うれしく思います。

本年度スーパーシリーズの第8戦目となるヨネックスオープンジャパン2013は、今年32年目を迎えました。バドミントンファンであれば田児賢一選手、三谷美菜津選手、早川賢一／遠藤大由組、髙橋礼華／松友美佐紀組ら日本のトップ選手が繰り出すショットに熱狂することは間違いありません。名誉と賞金をかけて世界の一流選手と対戦する日本選手を、ぜひホームで応援しましょう。

ヘルシーライフスタイルを提供するブランドの世界的リーダーとして、OSIMは人生に前向きな姿勢を提案することで皆様に幸福と健康的なライフスタイルを提供できるように日々努力しております。スポーツスポンサーシップによってこのようなメッセージを皆様にお届けすることが可能になりました。そのため、OSIMは長年にわたり皆様に支持されており、また、北京、香港、シンガポールでトライアスロンなどのスポーツイベントを後援し、現在ではグローバルなバドミントンの普及の役割を担うことができることを光栄に思っています。OSIMは「最善を尽くすために挑戦し続ける」という哲学を掲げており、これはスポーツ、ビジネス、また人生にも同様に適用できます。OSIM BWFワールドスーパーシリーズのスポンサーとして、栄光に向かって戦う世界トップ選手たちのように、自分自身を磨いていけるよう願います。また、この大会が若い世代の選手たちがスポーツのみならず、人生においても優秀になれるよう、よい刺激になることを望みます。もちろん、今週、観戦される皆様のなかから未来のトッププレーヤーが現れることも願っております。

私はバドミントンがOSIM BWFワールドスーパーシリーズによりレベルアップすることを確信しております。また運営委員、選手そして観客の皆様が楽しんでいただける大会になることを望んでおります。

We at OSIM International are pleased and privileged to join hands with the Badminton World Federation in bringing you Yonex Open Japan 2013, part of the OSIM BWF World Superseries.

Now on its 32nd year, Yonex Open Japan is the 8th stop of this year's Superseries circuit. Badminton enthusiasts can anticipate thrilling badminton actions by Japan's finest shuttlers Kenichi Tago, Minatsu Mitani, Hiroyuki Endo, Kenichi Hayakawa, Misaki Matsutomo and Ayaka Takahashi. They will be battling it out with other world-class players to win top honor and prize money in their home country.

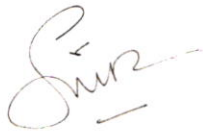
As the global leader in branded healthy lifestyle products, OSIM seeks to inspire well-being, bringing a healthy lifestyle to people, by promoting a positive attitude to life. Sports sponsorship is aligned with these values and helps to communicate this message to the public. Hence, OSIM has for many years supported and sponsored sports events like triathlons in Beijing, Hong Kong and Singapore and now, we are honored to be able to play a part in supporting the development of badminton globally.

OSIM has a philosophy of 'Challenging Your Spirit to Do Your Best' and this philosophy applies equally to sports, business, and life in general. By sponsoring the OSIM BWF World Superseries, we hope to encourage and inspire the public to hone their own skills as they see the world's top shuttlers battle for supremacy. Also, we hope this series will motivate a new generation of players to not only excel in the sport, but in life as well. Surely, there is a future world player being inspired amongst the audience throughout the tournament this week!

I am confident that the OSIM BWF World Superseries will take the sport to a higher plane, and wish the organisers, players and audience a successful and enjoyable tournament.

Thank you.

Ron Sim
Founder, Chairman and CEO
OSIM International Limited



株式会社エムアイジェイ
旅行業免許：東京都知事登録旅行業第3-6527号
東京都中野区野方5-28-4-202
電話：03-5364-9500　FAX：03-5364-9556
Eメール：info@mij18.com
http://www.mij18.com/

エムアイジェイ

◆イベントに関わる旅行手配

国際・国内各種イベントに関わる総合手配・事務代行を致します。
ホテル手配・空港送迎・シャトルバスの運行、
海外選手招聘に際しての招聘状作成代行等、
多岐にわたりイベント運営のお手伝いを致します。

◆訪日外国人への国内旅行手配（インバウンド）

訪日外国人旅行客（一般観光客・ビジネス旅行客・報奨旅行客・インセンティブ等）へ、
日本ならではの、きめ細やかなサービスを提供し、
この美しく素晴らしい日本に来日された皆様へ最高のおもてなしを提供します。

◆国内旅行

各種チケット手配、ホテル・旅館手配、観光バス手配
社員旅行やグループ旅行のお手配を承ります。

Sweet chalk art

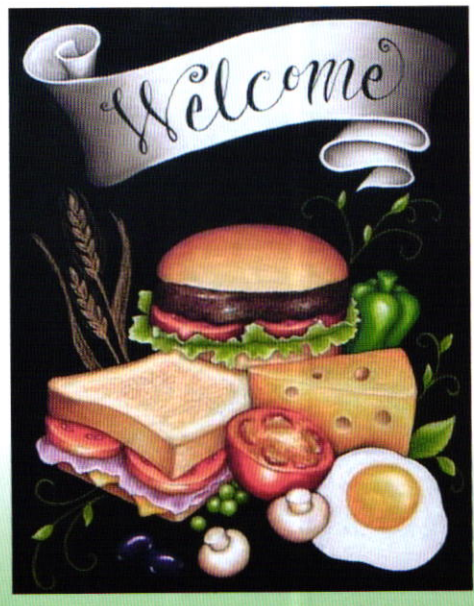
◆お店の看板つくります！

Sign art（チョークアート看板）、インテリアチョークアートを
オーダーに合わせて制作いたします。

◆チョークアートをはじめたい！

体験教室から本格レッスンまで。
チョークアートに興味がある方、一度やってみたいなぁという方から
本格的に取り組みたい方まで対応。
自宅で楽しめるお試しキットもあります。

詳しくは
http://www.chalk-art.com/



MIJ Co Ltd

サポートのプロ集団が
スポーツイベントを
成功させる







安心も、快適も、感動も。

株式会社 協栄

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町2−13−9

TEL 03-3666-3251（代表）



Lee Chong Wei

リー・チョンウェイ

マレーシア

1982年10月21日（30歳）／170cm60kg　右利き

'07'10'12 ヨネックスオープンジャパン優勝、
'08 北京五輪2位、'12 ロンドン五輪2位、
'10'11 全英選手権優勝、'13 世界選手権2位
'13 マレーシアオープン、韓国オープン、インドオープン、
インドネシアオープン優勝

【寸評】

バドミントン界の頂点に君臨するマレーシアの至宝。類まれなスピードを生かしたアタック力は世界トップクラス。豊富な運動量でコートを駆けまわり、最後までねばり強くシャトルを追いかけるひたむきな姿もファンの心を打つ。

最強への挑戦

Challenge to the strongest



Chen Long

謙龍

中国

チェン・ロン／1989年1月18日（24歳）／187cm75kg／右利き

'11 ヨネックスオープンジャパン優勝、
'12 ロンドン五輪3位、'13 全英選手権優勝
'12 中国マスターズ、デンマークオープン優勝、中国オープン優勝

【寸評】

五輪2連覇のスーパースター・林丹の後継者として活躍している最強中国の若きエース。高身長からのスマッシュ、カットを軸にラリーを組み立て、強敵から勝利を奪う。リオ五輪のメダル候補とされている注目選手。

MEN'S SINGLES

男子シングルス展望

世界屈指のプレーヤーが集結するヨネックスオープンジャパン。
一流のテクニックで観客を魅了するのはもちろん、
“最強”の称号をかけた熱い攻防も見逃せない。
ここでは、毎年ハイレベルな試合を展開する男子シングルスを紹介しよう！



Du Pengyu

杜 鵬宇

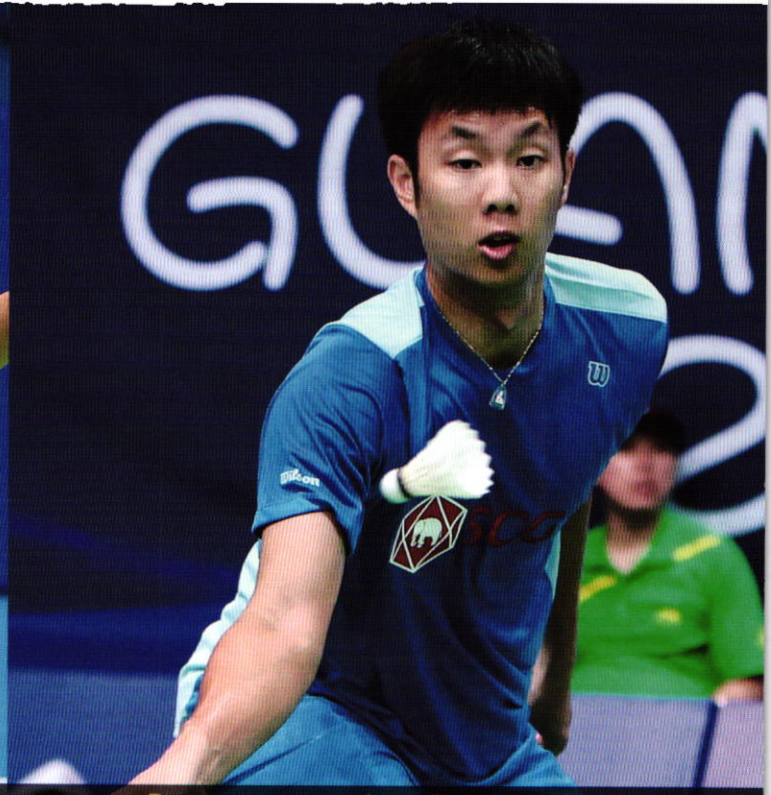
中国

ドゥ・ペンユー／1988年1月22日（25歳）／180cm74kg／右利き

'12インドネシアオープン2位、デンマークオープン2位、
'13韓国オープン2位、アジア選手権優勝

【寸評】

ここ1年で急成長を遂げ、スーパーシリーズでも着実に結果を残してきた。
譚龍に次ぐ中国2番手として海外ライバルの前に立ちはだかる。



Boonsak Ponsana

ブーンサック・ポンサナ

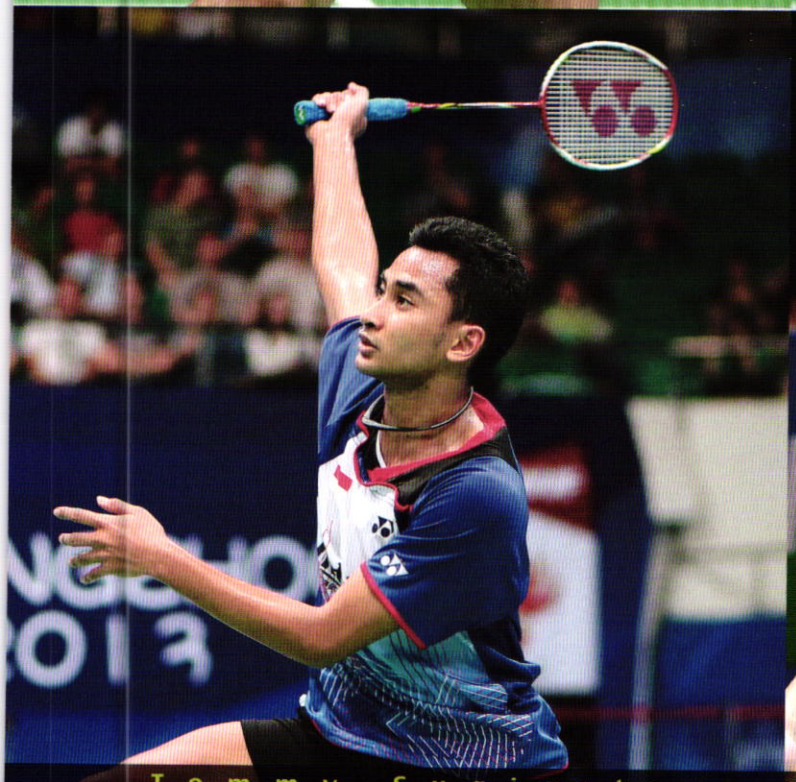
タイ

1982年2月22日（31歳）／178cm68kg／右利き

'04アテネ五輪4位、'12ヨネックスオープンジャパン2位
'10マレーシアオープン2位、'12シンガポールオープン優勝、
'13タイオープン、シンガポールオープン2位、

【寸評】

相手を冷静に分析しながらゲームを支配する試合巧者。
ベテランらしく勝負所での駆け引きに長けている一方、球際でのねばり強さもある。



Tommy Sugiarto

トミー・スギアルト

インドネシア

1988年5月31日（25歳）／右利き

'06世界ジュニア選手権2位、'13ドイツオープン3位、
シンガポールオープン優勝

【寸評】

エース不在であるインドネシアの期待を背負う若き才能。
ジュニア時代から活躍していたが、
今年に入ってSS初優勝を飾るなど一気に覚醒した。



Tago Kenichi

田児 賢一

日本

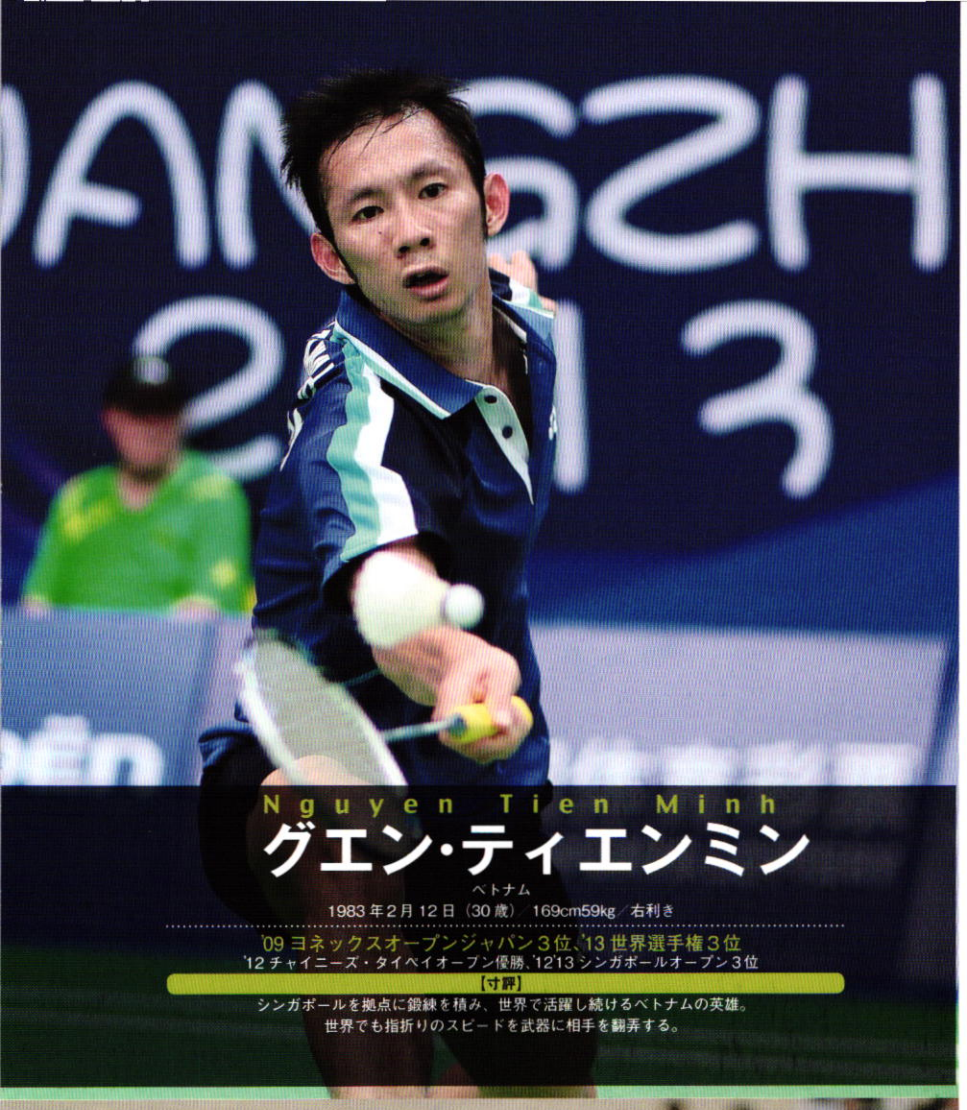
たご・けんいち／1989年7月16日（24歳）／176cm72kg／右利き

NTT東日本／埼玉県出身／埼玉栄中ー埼玉栄高

'08ヨネックスオープンジャパン3位、'10全英選手権2位
'06アジアジュニア優勝、'07世界ジュニア2位、'08～'12全日本総合優勝、'11フランスオープン2位、
'12'13マレーシアオープン2位、'12全英選手権3位、'13インドオープン2位

【寸評】

世界に誇る日本のエース。ケガの影響で8月の世界選手権を欠場したが、
本大会は「一番優勝したい大会」と思い入れが強いだけに、08年以来の好成績をねらう。



Nguyen Tien Minh
グエン・ティエンミン
ベトナム
1983年2月12日（30歳）／169cm59kg／右利き

'09 ヨネックスオープンジャパン3位、'13 世界選手権3位
'12 チャイニーズ・タイペイオープン優勝、'12'13 シンガポールオープン3位

【寸評】
シンガポールを拠点に鍛練を積み、世界で活躍し続けるベトナムの英雄。
世界でも指折りのスピードを武器に相手を翻弄する。



Huyun
胡贇
ホンコンチャイナ
フー・ユン　1981年8月31日（32歳）／178cm／右利き

'12 ヨネックスオープンジャパン3位
'12 インドネシアオープン3位、中国マスターズ2位、
'13 スイスオープン3位

【寸評】
ここ最近で結果を残し始めたベテラン選手。
攻撃的なラリーを軸にSSでもコンスタントに成績を残しており、
本大会でも昨年3位入賞。今年はさらなる上をめざす！

リー・チョンウェイが V4の偉業に挑む！

激動のロンドン五輪から約1年が経ち、男子シングルスにも世代交代という波が押し寄せている。インドネシアの至宝タウフィック・ヒダヤット、欧州の雄ピーター・ゲード（デンマーク）が現役を引退。10年以上もコートを華やかに彩った名手たちが、次なる野望を抱く者たちへ強者のバトンを渡していった。

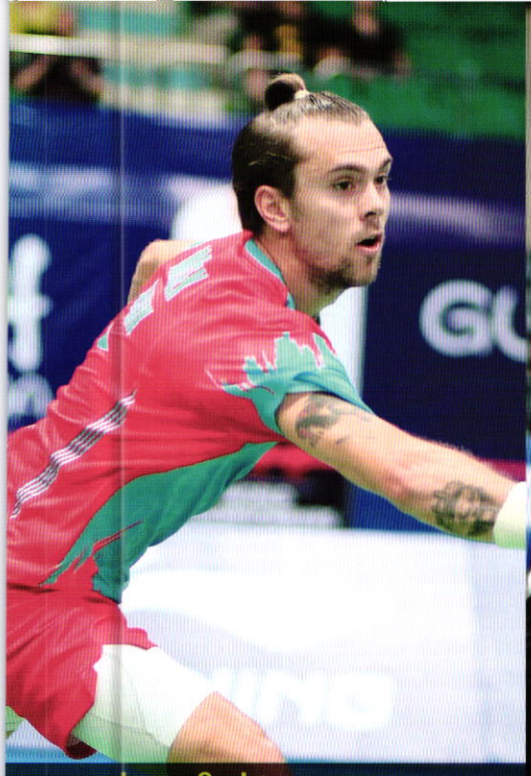
そのバトンをしっかり受け継いだのが、現在世界ランキング1位のリー・チョンウェイ（マレーシア）だ。現在30歳。年齢的にもベテランの域に達しているが、その実力に衰えは感じられない。ロンドン五輪後も、本大会での優勝を含むスーパーシリーズ6回制覇。今年8月の世界選手権では2位に甘んじたが、抜群のスピードを生かしたスマッシュ＆ネット、豊富な運動量が世界トップであることは間違いない。「（2014年仁川（インチョン））アジア大会までは現役を続ける」と公言しており、20代の若い世代に最強の座を譲る気はまだまだなさそう。本大会でも2連覇、そして同種目で初となるV4をめざす。

チョンウェイの対抗馬は、中国のエース格に成長した24歳の謝龍（シェロン）。3月の全英選手権では決勝でチョンウェイを破り優勝。リオ・デ・ジャネイロ五輪の優勝候補の一角とされる男だけに、チョンウェイの独走を阻止したいところ。187cmからの角度あるスマッシュや、卓越したボディバランスでミスの少ない堅実なラリーを展開していく。11年大会での優勝経験もあり、チョンウェイとの激しいバトルにも注目だ。

謝龍と同い年で日本のエースとして活躍する田児賢一も頂点をねらう。ケガの影響で世界選手権を欠場したが、「最も優勝したい大会」である本大会に照準を合わせている。チョンウェイ、謝龍の2強に食い込みたい。

このほか実力上位のメンバーは、前回大会2位に入ったタイのテクニシャン、ブーンサック・ポンサナ（タイ）やヨーロッパを牽引するヤン・O・ヨルゲンセン（デンマーク）。中国2番手の杜鵬宇（ドゥペンユー）もねばり強いラリーで表彰台をねらう。インドネシアからはソニ・ドゥイ・クンチョロ（08年優勝）や、父が元世界チャンピオンのイチョック・スギアルトであるトミー・スギアルトが参戦する。

日本勢はロンドン五輪8強の佐々木翔や、成長株の上田拓馬、世界ジュニア王者の桃田賢斗らが精鋭たちを迎え撃つ。いま最も強い男だけが手にできる頂点の輝き。それぞれの挑戦が、東京体育館を熱くする。



Jan O Jorgensen

ヤン・O・ヨルゲンセン

デンマーク
1987年12月31日（25歳）／187cm74kg／右利き

'13 全英選手権3位
'10'11 デンマークオープン優勝、'12 フランスオープン3位、
'13 マレーシアオープン3位

【寸評】
アジア勢が強さを発揮するなか、欧州の雄として活躍。
187cmの大きな体格から繰り出す豪快なスマッシュだけではなく、
シャトルへの強い執着心も見せる不屈のファイター。



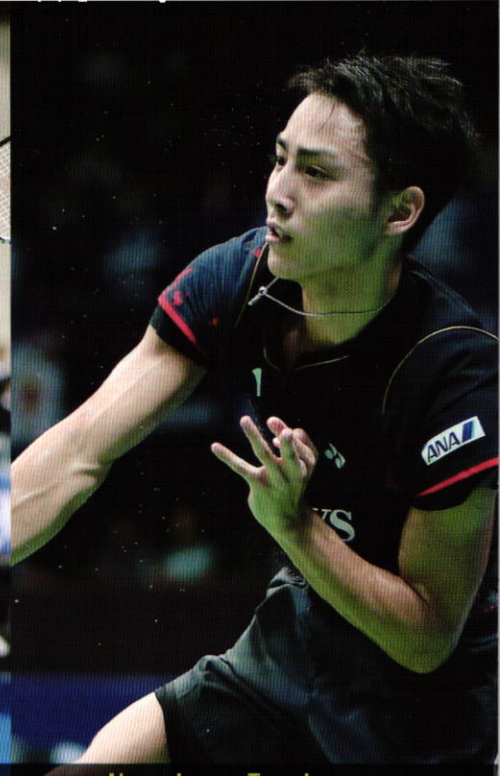
Sony Dwi Kuncoro

ソニ・ドゥイ・クンチョロ

インドネシア
1984年7月7日（29歳）／173cm64kg／右利き

'04 アテネ五輪3位、'07 世界選手権2位、
'08 ヨネックスオープンジャパン優勝
'12 韓国オープン3位、マレーシアオープン2位

【寸評】
08年の北京五輪以降は世界ランクを落としていたが、
昨年からランキング上位に再浮上。
堅実なプレースタイルながら、
インドネシアらしいテクニカルなプレーも持ち合わせる。



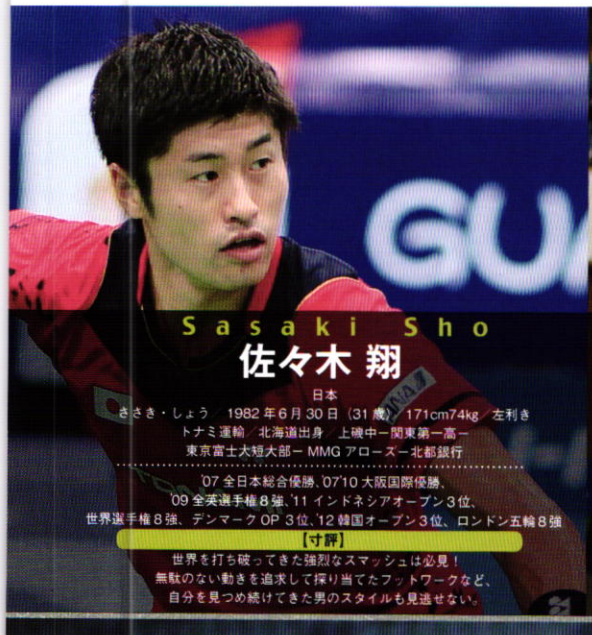
Ueda Takuma

上田 拓馬

日本
うえだ・たくま　1989年3月21日（24歳）／173cm67kg／右利き
日本ユニシス　東京都出身　埼玉栄中－埼玉栄高－早稲田大

'10 インカレ優勝、'10'11 全日本総合3位、
'12US オープン2位、中国オープン8強、
'13 韓国オープン8強、シンガポールオープン3位

【寸評】
小学生から大学まで各世代でトップとして活躍。
日本代表に入ってからも上位進出が増えてきた。
巧みな配球に加え、最近では攻撃にも厚みが増している。



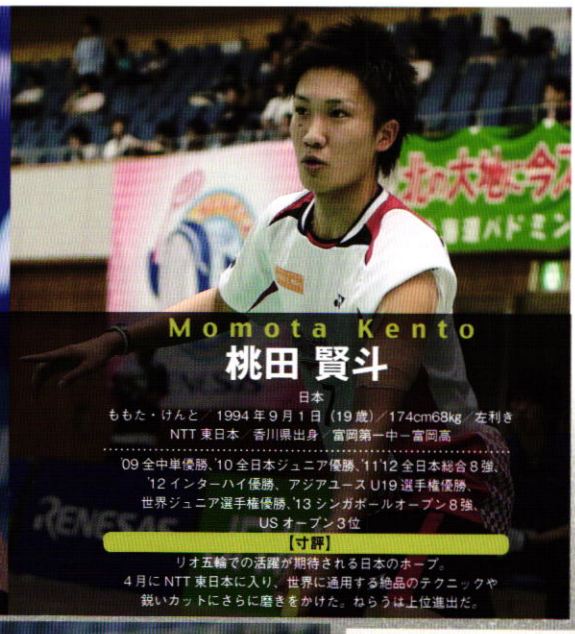
Sasaki Sho

佐々木 翔

日本
ささき・しょう　1982年6月30日（31歳）／171cm74kg／左利き
トナミ運輸　北海道出身　上磯中－関東第一高－
東京富士大短大部－MMGアローズ－北都銀行

'07 全日本総合優勝、'07'10 大阪国際優勝、
'09 全英選手権8強、'11 インドネシアオープン3位、
世界選手権8強、デンマークOP 3位、'12 韓国オープン3位、ロンドン五輪8強

【寸評】
世界を打ち破ってきた強烈なスマッシュは必見！
無駄のない動きを追求して探り当てたフットワークなど、
自分を見つめ続けてきた男のスタイルも見逃せない。



Momota Kento

桃田 賢斗

日本
ももた・けんと　1994年9月1日（19歳）／174cm68kg／左利き
NTT東日本　香川県出身　富岡第一中－富岡高

'09 全中単優勝、'10 全日本ジュニア優勝、'11'12 全日本総合8強、
'12 インターハイ優勝、アジアユースU19選手権優勝、
世界ジュニア選手権優勝、'13 シンガポールオープン8強、
US オープン3位

【寸評】
リオ五輪での活躍が期待される日本のホープ。
4月にNTT東日本に入り、世界に通用する絶品のテクニックや
鋭いカットにさらに磨きをかけた。ねらうは上位進出だ。

[世界ランキング]

BWF世界ランキング（13年8月29日現在）

1	リー・チョンウェイ（マレーシア）
2	諶龍（中国）
3	杜鵬宇（中国）
4	ブーンサック・ポンサナ（タイ）
5	グエン・ティエンミン（ベトナム）
6	トミー・スギアルト（インドネシア）
7	田児賢一（日本）
8	胡賢（ホンコンチャイナ）
9	ヤン・O・ヨルゲンセン（デンマーク）
10	王睜茗（中国）
11	マーク・ヅィブラー（ドイツ）
12	チョン・ウェイフェン（マレーシア）
13	ソニ・ドゥイ・クンチョロ（インドネシア）
14	カシャプ・パルパリ（インド）
15	黄永棋（ホンコンチャイナ）
16	上田拓馬（日本）
21	佐々木翔（日本）



Sakai Kazumasa

坂井 一将

日本
さかい・かずまさ　1990年2月13日（23歳）　179cm69kg　右利き
日本ユニシス　石川県出身　鳴和中－
金沢市立工業高－金沢学院クラブ

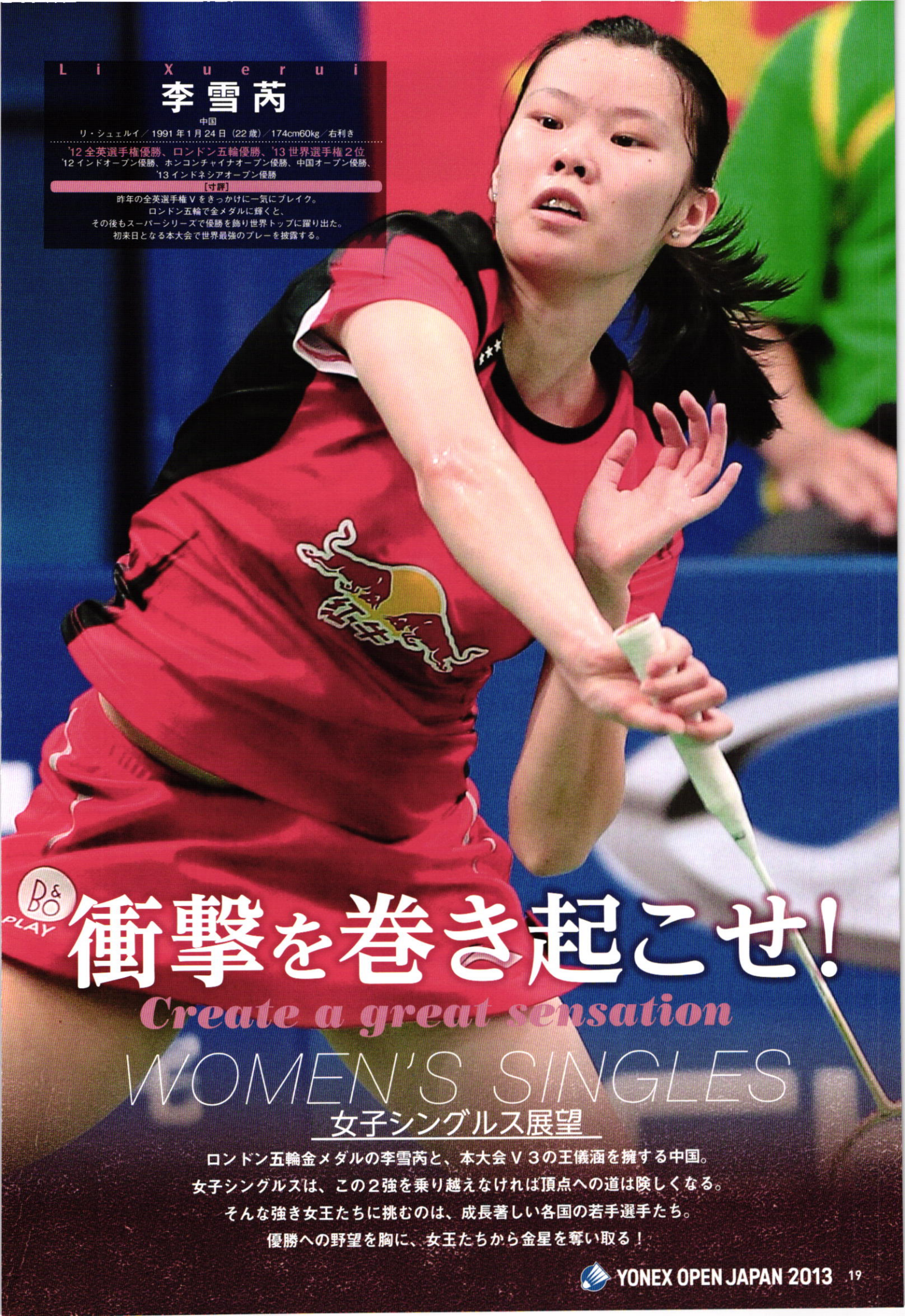
'12 大阪国際優勝、ロシアオープン優勝、
全日本総合3位

【寸評】
学生時代は無名だったが、社会人になって
インドネシア修行を経験するなどして才能が開花。
力強いアタック力だけでなく、ネット前のプレーにも定評がある。

大会優勝者

スーパーシリーズ&世界選手権優勝者（12年9月～13年8月）

第7戦	中国マスターズ（9月）	諶龍（中国）
第8戦	ヨネックスオープンジャパン（9月）	リー・チョンウェイ（マレーシア）
第9戦	デンマークオープン（10月）	リー・チョンウェイ（マレーシア）
第10戦	フランスオープン（10月）	ダレン・リュウ（マレーシア）
第11戦	中国オープン（11月）	諶龍（中国）
第12戦	ホンコンチャイナオープン（11月）	諶龍（中国）
	2013年	
第1戦	韓国オープン（1月）	リー・チョンウェイ（マレーシア）
第2戦	マレーシアオープン（1月）	リー・チョンウェイ（マレーシア）
第3戦	全英選手権（3月）	諶龍（中国）
第4戦	インドオープン（4月）	リー・チョンウェイ（マレーシア）
第5戦	インドネシアオープン（6月）	リー・チョンウェイ（マレーシア）
第6戦	シンガポールオープン（6月）	トミー・スギアルト（インドネシア）
	世界選手権（8月）	林丹（中国）



Li Xuerui

李雪芮

中国

リ・シュェルイ／1991年1月24日（22歳）／174cm60kg／右利き

'12全英選手権優勝、ロンドン五輪優勝、'13世界選手権2位
'12インドオープン優勝、ホンコンチャイナオープン優勝、中国オープン優勝、
'13インドネシアオープン優勝

【寸評】

昨年の全英選手権Vをきっかけに一気にブレイク。
ロンドン五輪で金メダルに輝くと、
その後もスーパーシリーズで優勝を飾り世界トップに躍り出た。
初来日となる本大会で世界最強のプレーを披露する。

B&O PLAY

衝撃を巻き起こせ!

Create a great sensation

WOMEN'S SINGLES

女子シングルス展望

ロンドン五輪金メダルの李雪芮と、本大会V3の王儀涵を擁する中国。
女子シングルスは、この2強を乗り越えなければ頂点への道は険しくなる。
そんな強き女王たちに挑むのは、成長著しい各国の若手選手たち。
優勝への野望を胸に、女王たちから金星を奪い取る！



Ratchanok Intanon

ラチャノック・インタノン

タイ

1995年2月5日（18歳）／167cm55kg／右利き

'12ロンドン五輪8強、'13全英選手権2位、世界選手権優勝
'09～'11世界ジュニア優勝、'11デンマークオープン3位、
'12中国オープン2位、'13インドオープン優勝

【寸評】

8月の世界選手権で李雪芮を決勝で破り見事世界チャンピオンに輝いた。
スピードと豊富な運動量で相手のスタミナを奪いチャンスを広げる。
鋭いカットも効果的に決めてくるのが特徴だ。



Wang Shixian

王適嫻

中国

ワン・シーシャン／1990年2月13日（23歳）／168cm60kg／右利き

'10アジア大会優勝、'11全英選手権優勝
'08世界ジュニア3位、'11マレーシアオープン優勝、'12韓国オープン優勝、'13世界選手権8強

【寸評】

過去にはアジア大会、全英選手権のビッグタイトルを獲得。
脚力を生かしたねばり強いラリーをする一方、
コートを広く使って相手のミスを誘う配球力も優れている。

衝撃を巻き起こせ

create a great sensation

WOMEN'S SINGLES

女子シングルス展望

中国3強を崩すのは!?

最強中国からトップ3が参戦する。V候補筆頭は本大会で3度優勝している王儀涵（ワンイーハン）、そしてロンドン五輪優勝の李雪芮（リシュエルイ）だ。どちらも世界トップを快走する実力者。王儀涵のV4に注目が集まるが、金メダリストとして来日する李雪芮のプレーも見逃せない。2人に加え、10年アジア大会Vの王適嫻（ワンシーシャン）も久々のスーパーシリーズ優勝に虎視眈々。大国は鉄壁な布陣でライバルたちの制圧にかかる。

もちろん、中国の独壇場を黙って見過ごすわけにはいかない。女子シングルスでは新勢力が台頭。特筆すべきは世界選手権で優勝を飾った、タイのラチャノック・インタノンだろう。地元Vをねらった李雪芮を決勝で破り、タイ初の世界女王に輝いた。世界ジュニア3連覇の実績は本物で、スピードと球際の強さが彼女の武器。打倒中国の一番手として勝負に挑む。

前回Vで自身のスーパーシリーズ初制覇となった戴資穎（タイツーイン）（チャイニーズ・タイペイ）も、これからの活躍が期待される選手だ。強豪相手にも積極的に攻撃を仕掛けていく姿勢を持ち、速い展開で相手を追い込んでいく。また、インドの天才サイナ・ネワルや、世界選手権3位のシンデュ・P・Vら若手も侮れない存在だ。

日本も負けてはいられない。前回初めて決勝の舞台に立った廣瀬栄理子を先頭に、世界ランクトップ10入りを果たした三谷美菜津、大型サウスポーの髙橋沙也加が地元のプライドをかけて上位をめざす。とくに廣瀬は昨年の悔しさをコートに残したままでいる。「世界の選手が憧れる大会。今年こそ優勝をめざしたい」と強い気持ちで挑む。

中国時代はまだ続くのか、それとも若き才能が衝撃の扉を押し開くか——。女たちの闘いから目が離せない。



Saina Nehwal

サイナ・ネワル

インド

1990年3月17日（23歳）／165cm60kg／右利き

'12ロンドン五輪3位、'13全英選手権3位
'08世界ジュニア優勝、'09'10'12インドネシアオープン優勝
'12デンマークオープン優勝

【寸評】

昨年のロンドン五輪で母国に初の銅メダルを持ち帰ったインドのエース。
強い体幹から繰り出す強力なスマッシュやカットで相手を打ち砕く。



Tai Tzu Ying

戴資穎

チャイニーズ・タイペイ

タイ・ツーイン／1994年6月20日（19歳）／163cm57kg／右利き

'12全英選手権3位、ヨネックスオープンジャパン優勝
'10シンガポールオープン2位、'11フランスオープン3位、
'13マレーシアオープン優勝

【寸評】

昨年の本大会でスーパーシリーズ初制覇を達成。
軽快なフットワークでコートを広く駆け回りラリーを構築する。
年々攻撃力も増しており、中国2強の対抗馬としても期待がかかる。
また、本大会2連覇にも挑戦する。

[世界ランキング]

BWF世界ランキング（13年8月29日現在）

1	李雪芮（中国）
2	ラチャノック・インタノン（タイ）
3	ユリアナ・シェンク（ドイツ）
4	サイナ・ネワル（インド）
5	王儀涵（中国）
6	成池鉉（韓国）
7	王適嫻（中国）
8	戴資穎（チャイニーズ・タイペイ）
9	三谷美菜津（日本）
10	シンデュ・P.V（インド）
11	ティーネ・バウン（デンマーク）
12	リンダウェニ・ファネトリ（インドネシア）
13	裵延姝（韓国）
14	廣瀬栄理子（日本）
15	サプシリー・タエラッタナチャイ（タイ）
20	髙橋沙也加（日本）
30	橋本由衣（日本）



Wang Yi Han

王儀涵

中国

ワン・イーハン／1988年1月18日（25歳）／178cm60kg／右利き

'08'09'11ヨネックスオープンジャパン優勝、'09全英選手権優勝、
'11世界選手権優勝、'12ロンドン五輪2位
'11韓国オープン優勝、インドネシアオープン優勝、'12マレーシアオープン優勝、
中国マスターズ優勝、'13シンガポールオープン優勝

【寸評】

ロンドン五輪金メダルの李雪芮とともに中国の双頭として活躍。
本大会はV3と相性もよく、中国の偉大な先輩・李玲蔚に並ぶ4度目の優勝に挑む。
相手を何度も苦しめる鋭いカットを生命線に、巧みな配球で勝利を積み重ねる。

大会優勝者

スーパーシリーズ&世界選手権優勝者（12年9月～13年8月）

第7戦	中国マスターズ（9月）	王儀涵（中国）
第8戦	ヨネックスオープンジャパン（9月）	戴資穎（チャイニーズ・タイペイ）
第9戦	デンマークオープン（10月）	サイナ・ネワル（インド）
第10戦	フランスオープン（10月）	三谷美菜津（日本）
第11戦	中国オープン（11月）	李雪芮（中国）
第12戦	ホンコンチャイナオープン（11月）	李雪芮（中国）
	2013年	
第1戦	韓国オープン（1月）	成池鉉（韓国）
第2戦	マレーシアオープン（1月）	戴資穎（チャイニーズ・タイペイ）
第3戦	全英選手権（3月）	ティーネ・バウン（デンマーク）
第4戦	インドオープン（4月）	ラチャノック・インタノン（タイ）
第5戦	インドネシアオープン（6月）	李雪芮（中国）
第6戦	シンガポールオープン（6月）	王儀涵（中国）
	世界選手権（8月）	ラチャノック・インタノン（タイ）



Mitani Minatsu

三谷 美菜津

日本
みたに・みなつ／1991年9月4日（22歳）／162cm51kg／右利き
NTT東日本／石川県出身／美川中ー金沢向陽高

'11大阪国際優勝、'12フランスオープン優勝、
中国オープン3位、'13韓国オープン3位

【寸評】

昨年のフランスオープンでスーパーシリーズ初優勝を
達成し自信をつかんだ。その後も着実に結果を残し、
世界ランクでもトップ10入り。
スマッシュ、カットなど攻撃を中心に主導権を握る。



Hirose Eriko

廣瀬 栄理子

日本
ひろせ・えりこ／1985年3月16日（28歳）／164cm55kg／右利き
ヨネックス／兵庫県出身／中谷中ー青森山田高ーパナソニック

'10アジア大会3位、'11全英選手権2位、
'12ヨネックスオープンジャパン2位
'04'06'08～'10全日本総合優勝、'08北京五輪16強、
'12フランスオープン3位、'13アジア選手権3位

【寸評】

長引くケガの影響で苦しい時期が続くなか、
昨年は本大会で準優勝の快挙を演じた。
ケガは完全に癒えてはいないが、そのぶん豊富な経験と
テクニックでゲームを組み立てる。



Takahashi Sayaka

髙橋 沙也加

日本
たかはし・さやか／1992年7月29日（21歳）／168cm／左利き
日本ユニシス／奈良県出身／和合中ー高岡西高ーパナソニック

'12大阪国際優勝、'13オーストラリアオープン優勝、
ドイツオープン3位、アジア選手権3位

【寸評】

3月のドイツオープンでは、ロンドン五輪金メダリストの
李雪芮を撃破して3位入賞。
高いアタック力を持つ大型サウスポーとして、
これからの活躍が期待される。



Ohori Aya

大堀 彩

日本
おおほり・あや／1996年10月2日（16歳）／166cm／左利き
富岡高2年／福島県出身／富岡第一中ー富岡高

'11全国中学校優勝、アジアユースU17優勝
'12世界ジュニア3位、'13アジアユースU19優勝

【寸評】

小学生の頃から全国で活躍しており、
今年7月に行なわれた世界への登竜門・
アジアユースU19で女子選手初となる優勝を飾った。
サウスポーからの鋭角なカットを武器に、
世界のトップ選手たちに挑む。



Yamaguchi Akane

山口 茜

日本
やまぐち・あかね／1997年6月6日（16歳）／155cm／右利き
勝山高1年／福井県出身／勝山南部中ー勝山高

'12全国中学校優勝、'12世界ジュニア2位、'13インターハイ優勝、
アジアユースゲームズ混合複優勝

【寸評】

全小、全中、インターハイなど
国内ジュニア大会のタイトルを全制覇。
インターハイは高校1年で頂点に立っている。
相手の配球を見極めるセンスやフットワークの速さは抜群だ。



本商品はビールではありません。リキュール(発泡性)①の商品です。 リキュール(発泡性)①

STOP! 未成年者飲酒

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

www.sapporobeer.jp サッポロビール株式会社

30Km/h 速くなる※

超スピードスウィング

YONEX史上最軽量「F」サイズモデル。
新素材「ナノメトリック」が、
かつてないハイスピードスウィングを実現。

新軽量 F

ナノサイエンスから新たに生まれた素材「ナノメトリック」
カーボンの強さを引き出し、シャフトの体積を大きく減少。
5Uを超え、常識を超える新重量規格「F」を創り出し、ヨネックス史上最軽量
平均73gのラケット「アークセイバーFB」を誕生させた。
約30km/hも速くなるハイスピードスウィングから、
ミスの少ない多彩なラケットワークでレシーブする。
どんなショットにも素早く反応し、
チャンスを逃さず一歩前で叩く。
「軽い」だけではない「速さ」も兼ね備え、
アークセイバーは未知の次元へとワープした。

※ヨネックス(株)調べ／中上級者のスウィングスピードを測定
従来ラケット：200km/h、ARC-FB：230km/h

アークセイバー FB ／¥24,150(本体価格¥23,000)／日本製



＊ナノメトリックは、東レ(株)のナノアロイ®テクノロジーを応用した新素材です。

ARCSABER



ARCSABER特設WEBサイト公開中！！
www.yonex.co.jp

facebook.com/YONEXBadmintonJapan

FB

YONEX®

トナミ運輸は
おかげさまで70周年

70th Anniversary

未来への可能性を運ぶ

PANTHER

TONAMI



Hendra Setiawan & Mohammad Ahsan

ヘンドラ・セティアワン＆モハマド・アッサン

インドネシア

セティアワン（写真右）／1984年8月25日（29歳）／181cm74kg／右利き
アッサン　／1987年9月7日（25歳）／173cm68kg／右利き

'13世界選手権優勝

'12デンマークオープン3位、'13マレーシアオープン優勝、シンガポールオープン優勝、インドネシアオープン優勝

【寸評】

昨年から本格的にペアを組み始めた2人は、今年に入って抜群のコンビネーションを披露。6月のスーパーシリーズで2連勝を遂げると、勢いそのままに世界選手権も制覇した。本大会でも一気に優勝候補へ。セティアワンは北京五輪の金メダリスト。

電光石火の激突

Clash of lightning

MEN'S DOUBLES

男子ダブルス展望

超ハイスピード＆パワフルな試合を展開するのが各種ダブルス。
気迫のこもったプレーが目立つ一方で、ラリー中は緻密な駆け引きも繰り広げられている。
近年では日本選手の活躍が目立つ種目だけに、海外選手との白熱した好ラリーを見逃すな！



Mathias Boe & Carsten Mogensen
マシアス・ボー & カルステン・モゲンセン

デンマーク
ボー（写真左）／1980年7月11日（33歳）／186cm75kg／左利き
モゲンセン／1983年7月24日（30歳）／185cm75kg／右利き

'11全英選手権優勝、'12ロンドン五輪2位、'13世界選手権2位
'10デンマークオープン優勝、フランスオープン優勝、'10'12中国オープン優勝、'13韓国オープン2位

【寸評】
昨年のロンドン五輪で銀メダルを獲得した後は結果に恵まれなかったが、8月の世界選手権で準優勝に輝き好調を取り戻しつつある。ベテランらしく守備からリズムを作り強打で攻め抜く。



Tsai Chia Hsin & Lee Sheng Mu
蔡佳欣&李勝木

チャイニーズ・タイペイ
ツァイ・チャーシン（写真右）／1982年6月25日（31歳）／181cm78kg／右利き
リー・シェンム／1986年10月3日（26歳）／179cm71kg／右利き

'13世界選手権8強
'12ホンコンチャイナオープン3位、
'13韓国オープン8強、ドイツオープン3位

【寸評】
ロンドン五輪後、新たに組み始めたチャイニーズ・タイペイのエースペア。李勝木が果敢に前に切り込み、蔡佳欣の強打を導く。

電光石火の激突
Clash of lightning

MEN'S DOUBLES
男子ダブルス展望

早川&遠藤が海外のライバルに挑戦！

日本の早川賢一／遠藤大由が好調だ。3月、2人は名誉ある全英選手権で日本人では同種目初となる決勝進出（準優勝）を果たし、世界ランクではトップ3に名を連ねるまで成長している。これまで日本選手は海外選手のスピードとパワー、多彩な攻撃に苦しんできたが、それにも負けない強さを発揮。とくに最近は守備力が向上しており、「世界のベスト4に入る実力がある」と舛田日本代表コーチも太鼓判を押している。強豪との激戦でつかんだ自信を胸に、頂点獲りに突き進むだろう。

いま最も勢いに乗るのはインドネシアのセティアワン／アッサンだ。ロンドン五輪後にペアを組んだ2人は、今年に入ってスーパーシリーズを3度制覇。1月にマレーシア、6月はインドネシア、シンガポールで2連勝を達成。そして世界選手権ではライバルを連破して見事頂点に。大味な攻撃よりも、正確なショットと絶妙な連携で得点を重ねるのが2人のスタイル。セティアワンは07年世界選手権、08年北京五輪で金メダル（ペアはマルキス・キドー）の実績もあり、本大会は2度目の優勝に挑戦する。

デンマークのベテラン・ボー／モゲンセンの2人も、変わらぬ安定感でトップをねらう。鉄壁なレシーブから攻撃に結びつける巧みさが2人の真骨頂。欧州選手は08年のパースク／ラスムセン以来優勝から遠ざかっており、久々の栄冠をもたらすか。

このほか、チャイニーズ・タイペイのエース・蔡佳欣（ツァイチャーシン）／李勝木（リーシェンム）や、勢いのある若手ペア・劉小龍（リュウシャオロン）／邱子瀚（チゥジーハン）（中国）らも実力上位。日本の園田啓吾／嘉村健士、平田典靖／橋本博且も、地元の声援を力にして表彰台をねらいたい。



Hayakawa Kenichi & Endo Hiroyuki
早川賢一 & 遠藤大由

日本

はやかわ・けんいち（写真左）／1986年4月5日（27歳）／177cm80kg／右利き
日本ユニシス／滋賀県出身／日吉中－比叡山高－日本大

えんどう・ひろゆき／1986年12月16日（26歳）／172cm71kg／右利き
日本ユニシス／埼玉県出身／里中－小松原高－日体大

'13全英選手権2位
'12アジア選手権2位、中国マスターズ2位
'12全日本総合優勝

【寸評】
3月の全英で準優勝に輝き、名実ともに世界のトップランカーに名を連ねた。
ペアを組んで3年が経ち、攻守ともに安定感が増してきた。
レシーブから好機を作り強敵を打ち砕く。めざすは同種目で日本人初の決勝進出だ！



Sonoda Keigo & Kamura Takeshi
園田啓悟 & 嘉村健士

日本

そのだ・けいご（写真右）／1990年2月20日（23歳）
168cm63kg／右利き／トナミ運輸／熊本県出身／八代第三中－八代東高－くまもと八代YKKAP

かむら・たけし／1990年2月14日（23歳）
168cm68kg／右利き／トナミ運輸／佐賀県出身／唐津第一中－八代東高－早稲田大

'12大阪国際優勝、'13シンガポールオープン8強、
インドネシアオープン8強、USオープン優勝

【寸評】
6月のスーパーシリーズ2連戦で8強に入り世界ランクも浮上。
スピード感のあふれる攻撃で相手を押し込み、ポイントを重ねる。



Hirata Noriyasu&Hashimoto Hirokatsu
平田典靖 & 橋本博且

日本

ひらた・のりやす（写真前）／1983年11月17日（29歳）
180cm78kg／右利き／トナミ運輸／富山県出身／利賀中－高岡工芸高－日体大

はしもと・ひろかつ／1985年12月18日（27歳）／178cm76kg／
右利き／トナミ運輸／熊本県出身／三和中－八代東高－日体大

'12全英選手権3位
'09～'11全日本総合優勝、'11インドオープン優勝、'13マレーシアオープン8強

【寸評】
昨年は全英選手権4強に入るなど大舞台でも強さを発揮したベテランペア。
ドライブの低い展開から平田が主導権を握り、
橋本の豪快なスマッシュにつなげる。

大会優勝者

スーパーシリーズ&世界選手権優勝者（12年9月～13年8月）

第7戦	中国マスターズ（9月）	柴飆／張楠（中国）
第8戦	ヨネックスオープンジャパン（9月）	金基正／金サラン（韓国）
第9戦	デンマークオープン（10月）	申白哲／柳延星（韓国）
第10戦	フランスオープン（10月）	高成炫／李龍大（韓国）
第11戦	中国オープン（11月）	ボー／モゲンセン（デンマーク）
第12戦	ホンコンチャイナオープン（11月）	傅海峰／蔡贇（中国）
2013年		
第1戦	韓国オープン（1月）	高成炫／李龍大（韓国）
第2戦	マレーシアオープン（1月）	セティアワン／アッサン（マレーシア）
第3戦	全英選手権（3月）	劉小龍／邱子翰（中国）
第4戦	インドオープン（4月）	劉小龍／邱子翰（中国）
第5戦	インドネシアオープン（6月）	セティアワン／アッサン（インドネシア）
第6戦	シンガポールオープン（6月）	セティアワン／アッサン（インドネシア）
	世界選手権（8月）	セティアワン／アッサン（インドネシア）

[世界ランキング]

BWF世界ランキング（13年8月29日現在）

1	高成炫／李龍大（韓国）
2	セティアワン／アッサン（インドネシア）
3	ボー／モゲンセン（デンマーク）
4	クー／タン（マレーシア）
5	早川賢一／遠藤大由（日本）
6	金基正／金サラン（韓国）
7	劉小龍／邱子瀚（中国）
8	傅海峰／蔡贇（中国）
9	申白哲／柳延星（韓国）
10	プラタマ／サプトラ（インドネシア）
11	蔡佳欣／李勝木（チャイニーズ・タイペイ）
12	フン／タン（マレーシア）
13	ジョングジット／パウングアブペシュ（タイ）
14	キドー／チャンドラ（インドネシア）
15	洪煒／沈輝（中国）
19	園田啓悟／嘉村健士（日本）
21	平田典靖／橋本博且（日本）



すべての一瞬に、永久不滅の価値を。

SAISON AMERICAN EXPRESS® CARD

至高のサービス・圧倒的なポイントプログラム セゾンカード革新のラインナップ

SAISON CARD INTERNATIONAL
Credit Saison Co., Ltd.

www.saison-amex.jp

このカードは、アメリカン・エキスプレスのライセンスに基づき株式会社クレディセゾンが発行・運営しています。「アメリカン・エキスプレス」はアメリカン・エキスプレスの登録商標です。



Ma Jin & Tang Jinhua

馬晋 & 湯金華

中国

マー・ジン（写真左） 1988年5月7日（25歳） 167cm 右利き

タン・ジンファ 1992年1月8日（21歳） 170cm 右利き

'13全英選手権3位、世界選手権8強

'12デンマークオープン優勝、フランスオープン優勝、

'13韓国オープン2位、インドオープン3位

【寸評】

馬晋は09年に王暁理（'13世界選手権優勝）とのペアで本大会を制覇。

元々は混合ダブルスの名手として知られているが、今大会は新鋭・湯金華とのペアで2冠をねらう。

電光石火の激突

Clash of lightning

WOMEN'S DOUBLES

女子ダブルス展望



Takahashi Ayaka & Matsutomo Misaki

髙橋礼華＆松友美佐紀

日本

たかはし・あやか（写真左）／1990年4月19日（23歳）／164cm／右利き
日本ユニシス／奈良県出身／聖ウルスラ学院英智中ー聖ウルスラ学院英智高

まつとも・みさき／1992年2月8日（21歳）／159cm52kg／右利き
日本ユニシス／徳島県出身／徳島中ー聖ウルスラ学院英智高

'11'12全日本総合優勝、'12デンマークオープン2位、
'13マレーシアオープン2位、インドオープン3位、シンガポールオープン2位

【寸評】

今年に入ってスーパーシリーズで2回準優勝を果たしている日本のエース。高校時代からペアを組むだけに連携も抜群。松友が前衛でゲームメイクし、髙橋の豪打を導く。松友は混合ダブルスにも早川と組んで出場。



Poon Lok Yan & Tse Ying Suet

潘楽恩 & 謝影雪

ホンコンチャイナ

プーン・ロックヤン（写真右）／1991年8月22日（22歳）
169 cm 61 kg／右利き

ツェ・インスェット／1991年11月9日（21歳）
165 cm 63 kg／左利き

'12ヨネックスオープンジャパン優勝
'11ヨネックスオープンジャパン3位、ホンコンチャイナオープン8強、
'12全英選手権8強、'13インドオープン8強

【寸評】

パワーとねばり強さのあるホンコンチャイナのエースペア。本大会では11年に3位入賞、昨年は見事優勝を飾った。その後は低迷が続いているが、相性のよい日本の地で再び浮上のきっかけを作りたい。

電光石火の激突

Clash of lightning

WOMEN'S DOUBLES
女子ダブルス展望

中国の厚き壁に日本のエースが挑む！

中国の牙城が高々とそびえたつ女子ダブルス。優勝候補筆頭はその中国の成長株・包宜鑫（バオイーシン）／鐘倩欣（ツォンチャンシン）と、馬晋（マージン）／湯金華（タンジンファ）だ。昨年のロンドン五輪後、中国は新たな化学反応を探るべくペアの組み替えを行なってきた。4人ともパートナーを変えながら結果を出してきたが、世界選手権は今回のペアで出場。どちらも8強の成績を残している。包宜鑫／鐘倩欣は、2年前の本大会で当時世界ランク90位ながら破竹の勢いで優勝。進化する2人は高い攻撃力にさらに磨きをかけており、頂点に最も近い存在といえそうだ。

同じく優勝経験（09年）を持つ馬晋は、若い湯金華を巧みにリードしながら表彰台をねらう。

中国勢に待ったをかけるのが日本の新旧Wエース。なかでも今年のスーパーシリーズで2度の準優勝を飾った髙橋礼華／松友美佐紀は、強豪相手にも負けないねばり強さ、互角に戦い合える自信をつけている。「スーパーシリーズの優勝経験がないので、日本で初優勝をめざします！」と松友。地元制覇にかける意気込みも強い。また、長年日本の女子ダブルスを牽引する末綱聡子／前田美順も09年以来の決勝進出に虎視眈々。2人は世界トップクラスのレシーブ力に加え、試合運びのうまさにも定評がある。末綱は本大会をもって日本代表を引退することが決まっており、2人が培ってきた努力の証を最後の舞台で披露する。

そのほか、欧州No.1コンビのリター・ユール／ペダセン（デンマーク）も、中国トップクラスと堂々と渡り合える実力者。前回王者の潘楽恩（プーンロックヤン）／謝影雪（ツェインスェット）（ホンコンチャイナ）は、1年間で18大会に出場。豊富な試合経験とアグレッシブな攻撃で2連覇に挑む。



Kamilla Rytter Juhl & Christinna Pedersen

カミラ・リター・ユール & クリスティナ・ペダセン

デンマーク

リター・ユール（写真右）／1983年11月23日（29歳）／183cm／左利き
ペダセン／1986年5月12日（27歳）／178cm／右利き

'12ロンドン五輪8強、'13世界選手権3位
'12フランスオープン2位、'13韓国オープン3位、インドオープン2位

【寸評】

欧州の女子ダブルスを牽引する攻撃的ペア。どちらも経験豊富で試合運びにもうまさがある。今年の世界選手権で3位に入り名実ともに世界トップクラス。これからも中国の厚い壁に立ち向かう。



Suetsuna Satoko & Maeda Miyuki

末綱聡子 & 前田美順

日本

すえつな・さとこ（写真左）／1981年1月30日（32歳）／168cm／右利き
ルネサス／大分県出身／城東中ー昭和女子高

まえだ・みゆき／1985年10月14日（27歳）／169cm／右利き
ルネサス／鹿児島県出身／国分中ー熊本中央高

'08北京五輪4位、'09'12ヨネックスオープンジャパン2位、
'11世界選手権3位、'13全英選手権3位
'10デンマークオープン優勝、全日本総合優勝、'11'13インドオープン優勝、'12シンガポールオープン3位

【寸評】

昨年末から今年の2月まではペアの組み替えで離れていたが、久々に2人で出場した全英選手権で見事3位入賞。インドオープンでも優勝を果たし健在ぶりアピールした。長年組んで築き上げた熟練のコンビネーションに衰えは感じられず、本大会でも頂点をねらう。

大会優勝者

スーパーシリーズ&世界選手権優勝者（12年9月～13年8月）

第7戦	中国マスターズ（9月）	包宜鑫／鐘倩欣（中国）
第8戦	ヨネックスオープンジャパン（9月）	潘楽恩／謝影雪（ホンコンチャイナ）
第9戦	デンマークオープン（10月）	馬晋／湯金華（中国）
第10戦	フランスオープン（10月）	馬晋／湯金華（中国）
第11戦	中国オープン（11月）	於洋／王暁理（中国）
第12戦	ホンコンチャイナオープン（11月）	趙蕓蕾／田卿（中国）

2013年

第1戦	韓国オープン（1月）	於洋／王暁理（中国）
第2戦	マレーシアオープン（1月）	包宜鑫／田卿（中国）
第3戦	全英選手権（3月）	於洋／王暁理（中国）
第4戦	インドオープン（4月）	末綱聡子／前田美順（日本）
第5戦	インドネシアオープン（6月）	包宜鑫／成淑（中国）
第6戦	シンガポールオープン（6月）	田卿／趙蕓蕾（中国）
	世界選手権（8月）	於洋／王暁理（中国）

[世界ランキング]

BWF世界ランキング（13年8月29日現在）

1	於洋／王暁理（中国）
2	馬晋／湯金華（中国）
3	高橋礼華／松友美佐紀（日本）
4	リター・ユール／ペダセン（デンマーク）
5	厳恵媛／張藝娜（韓国）
6	バーナデット／プラディプタ（インドネシア）
7	鄭景銀／金ハナ（韓国）
8	アルンケソーン／ウォラウイチツアイクル（タイ）
9	趙蕓蕾／田卿（中国）
10	潘楽恩／謝影雪（ホンコンチャイナ）
11	李紹希／申昇瓚（韓国）
12	松尾静香／内藤真実（日本）
13	ホー／ウォーン（マレーシア）
14	末綱聡子／前田美順（日本）
15	催惠仁／金昭映（韓国）
16	三木佑里子／米元小春（日本）



Bao Yixin & Zhong Qianxin

包宜鑫 & 鐘倩欣

中国

バオ・イーシン（写真右）／1992年9月29日（19歳）／174cm／右利き
ツォン・チャンシン／1990年5月8日（22歳）／170cm／右利き

'11ヨネックスオープンジャパン優勝、'13世界選手権8強
'12マレーシアオープン3位、インドオープン2位、
シンガポールオープン優勝、'13USオープン優勝

【寸評】

11年の本大会でスーパーシリーズ初制覇を遂げている若手ペア。昨年の秋以降はペアの入れ替えでコンビ解消となったが、今年7月のUSオープンで再結成、すぐさま優勝を果たした。世界選手権でも8強に進出しており、縁起のよい日本の地で2度目の優勝をねらう。

電光石火の激突
Clash of lightning

MIXED DOUBLES
混合ダブルス展望



Xu Chen& Ma Jin

徐晨 & 馬晋

中国

シュー・チェン（写真左）／1984年11月29日（28歳）／188cm／右利き
マー・ジン／1988年5月7日（25歳）／167cm／右利き

'12ロンドン五輪2位、'13世界選手権2位
'12中国マスターズ優勝、デンマークオープン優勝、フランスオープン優勝、中国オープン優勝、'13韓国オープン2位

【寸評】
昨年はロンドン五輪後のスーパーシリーズで4大会優勝。破竹の勢いで勝ち続けた。年が変わり勢いは落ち着いたが、今年の世界選手権でも決勝に上がり強さをアピール。馬晋の堅いレシーブと徐晨の強打がマッチしたペアだ。



©AP

Fischer Nielsen Joachim & Pedersen Christinna

ヨアキム・フィッシャー・ニールセン＆クリスティナ・ペダセン

デンマーク

ニールセン（写真右）／1978年11月23日（34歳）／188cm／左利き
ペダセン／1986年5月12日（27歳）／178cm／右利き

'09世界選手権3位、コネックスオープンジャパン優勝、'12ロンドン五輪3位
'11フランスオープン優勝、デンマークオープン優勝、'13マレーシアオープン優勝

【寸評】
本大会の優勝経験を持つ2人。昨年のロンドン五輪では銅メダルに輝き、混合ダブルスを得意とするヨーロッパの威厳を保った。ニールセンの気迫あふれるプレーは必見だ。

五輪金・銀メダリストの中国2強がダントツのV候補！

男子選手の驚異的なコートカバー力、そして強力なスマッシュを難なくさばく女子選手のレシーブ力。男女が同じコートに立ち、それぞれの特徴で勝負に徹する混合ダブルスは他種目とは違った独特のおもしろさがある。今年はそんな混合ダブルスの魅力と迫力をプレーで示してくれる、世界トップ選手が顔を並べる。

注目はロンドン五輪で決勝を争った中国の2強、張楠（ファンナン）／趙雲蕾（ファオユンレイ）と徐晨（シューチェン）／馬晋（マージン）だ。金メダルを獲得した張楠／趙雲蕾は、その後も調子を落とすことなく韓国、インドネシアオープンのスーパーシリーズで優勝。王者に気の緩みはなく、本大会では10年以来となる2度目のVに向かう。銀メダリストとなった徐晨／馬晋も、昨年出場したスーパーシリーズで4連続優勝を達成するなど、引き続き好調をキープ。世界選手権でも準優勝を飾っており、今回は中国の最強ペア2組が優勝候補の筆頭となる。

この2組に続くのは、欧州伝統の勝負強さを引き継ぐフィッシャー・ニールセン／ペダセン（デンマーク）だろう。ねばり強いレシーブからリズムを作る2人は、1月のマレーシアオープンで優勝など、各大会でコンスタントに結果を残している。本大会では2年前に決勝へ進んだが、ファイナルゲームで敗れ準優勝。試合後は悔しい表情を滲ませていただけに、今回のリベンジにかける思いは強いはず。また、2連覇をねらうマレーシアのエースペア、チャン／ゴーも侮れない存在となりそう。

日本からは、世界選手権8強に進出した早川賢一／松友美佐紀と橋本博且／前田美順に期待。この種目でも日本勢は力をつけており、ホームの利を生かして上位進出をねらう。



Zhang Nan & Zhao Yunlei

張楠 & 趙蕓蕾

中国

ツァン・ナン（写真後ろ）／1990年3月1日（23歳）／185cm73kg／右利き
ツァオ・ユンレイ／1986年8月25日（27歳）／173cm60kg／右利き

'10全英選手権優勝、ヨネックスオープンジャパン優勝
'11世界選手権優勝、'12ロンドン五輪優勝
'11'13韓国オープン優勝、'11インドネシアオープン優勝
'12ホンコンチャイナオープン優勝、'13インドネシアオープン優勝

【寸評】

数多くの輝かしいタイトルを獲得している最強ペア。
張楠の強烈なスマッシュに加え、趙蕓蕾の巧みなリードは絶品。
本大会も10年に制覇しており、2度目の優勝に向けてライバルを撃破する。



©AP

Chan Peng Soon & Goh Liu Ying

チャン・ペンスン&ゴー・リューイン

マレーシア

チャン（写真左）／1988年4月27日（25歳）／175cm／右利き
ゴー／1989年5月30日（23歳）／166cm／右利き

'12ヨネックスオープンジャパン優勝
'12中国オープン2位、'13マレーシアオープン2位
インドオープン8強、インドネシアオープン8強

【寸評】

前回の本大会で初めてスーパーシリーズを制覇。
フレッシュでスピーディーな攻撃を武器に、相手をどんどん追い込んでいく。

大会優勝者

スーパーシリーズ&世界選手権優勝者（12年9月～13年8月）

第7戦	中国マスターズ（9月）	徐晨／馬晋（中国）
第8戦	ヨネックスオープンジャパン（9月）	チャン／ゴー（マレーシア）
第9戦	デンマークオープン（10月）	徐晨／馬晋（中国）
第10戦	フランスオープン（10月）	徐晨／馬晋（中国）
第11戦	中国オープン（11月）	徐晨／馬晋（中国）
第12戦	ホンコンチャイナオープン（11月）	張楠／趙蕓蕾（中国）
2013年		
第1戦	韓国オープン（1月）	張楠／趙蕓蕾（中国）
第2戦	マレーシアオープン（1月）	ニールセン／ペダセン（デンマーク）
第3戦	全英選手権（3月）	アマド／ナッチル（インドネシア）
第4戦	インドオープン（4月）	アマド／ナッチル（インドネシア）
第5戦	インドネシアオープン（6月）	張楠／趙蕓蕾（中国）
第6戦	シンガポールオープン（6月）	アマド／ナッチル（インドネシア）
	世界選手権（8月）	アマド／ナッチル（インドネシア）

[世界ランキング]

BWF世界ランキング（13年8月29日現在）

1	徐晨／馬晋（中国）
2	アマド／ナッチル（インドネシア）
3	張楠／趙蕓蕾（中国）
4	フィッシャー・ニールセン／ペダセン（デンマーク）
5	チャン／ゴー（マレーシア）
6	リジャル／スサント（インドネシア）
7	マテウザク／ジエバ（ポーランド）
8	プラパカモル／トゥントーンカム（タイ）
9	キドー／バーナデッド（インドネシア）
10	ウィディアント／ディリ（インドネシア）
19	早川賢一／松友美佐紀（日本）



Hashimoto Hirokatsu & Maeda Miyuki

橋本博且 & 前田美順

日本

はしもと・ひろかつ（写真右）／1985年12月18日（27歳）／178cm76kg／右利き
トナミ運輸／熊本県出身／三和中－八代東高－日体大
まえだ・みゆき／1985年10月14日（27歳）／169cm／右利き
ルネサス／鹿児島県出身／国分中－熊本中央高

'13マレーシアオープン16強、インドオープン16強

【寸評】

8月の世界選手権に出場した2人は
本職のダブルスと合わせて上位進出をねらう。
前田は過去に全日本総合で優勝した経歴を持っており、
男子の速い攻撃も巧みにレシーブして橋本の豪打につなげる。



日本の伝統美に包まれた くつろぎのひととき。

世界中からの
お客様をお迎えするにふさわしく、
また、どんなときでも
ゆったりと、くつろげる空間に。
日本という国に伝わる
"和"の美しさに、真心を添えて。
1962年の開業から大切にしている
ホテルオークラ東京のおもてなしです。

Hotel Okura
TOKYO

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-4 TEL (03)3582-0111 www.hotelokura.co.jp/tokyo



Profile
1981年8月10日生まれの32歳。インドネシア出身。17歳で全英選手権2位に入ると、その後は04年アテネ五輪、05年世界選手権の2大ビッグタイトルを獲得。母国インドネシアオープン6度優勝のほか、バドミントンのW杯とされるトマス杯優勝に貢献。天才的なバックハンドと神業のようなレシーブ力で世界を魅了した。昨年、「タウフィック・ヒダヤット・アリーナ」が完成し、引退後はアスリートの育成に携わっている。

天才は永遠に――。

TAUFIK HIDAYAT

タウフィック・ヒダヤット

インドネシアの至宝・タウフィック・ヒダヤットが今年6月、17年にも及ぶ競技生活にピリオドを打った。本大会にも何度も参戦し、多くの人々を魅了した天才の軌跡を振り返る。

これほど世界に愛されたプレーヤーはいただろうか。天才的なひらめきを具現化する、鮮やかなラケットワーク。勝負所で見せる驚異的な集中力。オリンピック＆世界選手権金メダルの栄光。ファンから、そして選手からも羨望の眼差しを浴び続けたタフィーは、今年6月に開催されたインドネシアオープンを最後に、コートへ別れを告げた。一つの時代が静かに幕を閉じた瞬間だった。

15歳で異例の国際デビューを果たし、2年後の全英選手権（99年）では17歳の若さで決勝に進出。まだあどけない表情が残る青年の躍動感があふれるプレーに、世界は大きな衝撃を受けた。それからの軌跡は、天才らしい栄えある成績ばかり。02、06年のアジア大会で2連覇を果たし、04年のアテネ五輪では金メダル。翌年の世界選手権でもライバルで世界ランク1位の林丹（リンダン）（中国）を撃破して優勝を飾った。史上初となるオリンピックと世界選手権の2冠を達成したのもタフィーだ。

「僕は世界ランク1位ではないけど、オリンピックと世界選手権のタイトルを持っている。実質の世界No.1は僕だよ」

強さだけではなく、王者としてのプライドは誰よりも強かった。

プレーで魅せた バドミントンの芸術

バドミントン選手としては珍しく、歯に衣着せぬ言動も目立った。とくに林丹との“口撃戦”は、記者たちのペンを踊らせた。スターゆえのパフォーマンスがあったかもしれないが、2人が対峙すると観客はいつも以上にヒートアップ。プレーはもちろんだが、コートの上を彩る演出も絶妙だった。

長い競技生活のなかでケガに悩まされたが、バドミントンに対してはつねに真剣でもあった。一球に対する執着心が強く、試合中にアンフェアなジャッジが下されると、時には涙で訴え、時にはラケットを叩きつけて怒りを表現した。勝利への飽くなき欲求と同時に、シャトルに対する真摯な姿勢を表現し続けたのはタフィーだけだったかもしれない。

ヨネックスオープンジャパンでの最高成績は準優勝（06、07、09年）。頂点に立つことはなかったが、日本の地を愛した人だった。東日本大震災のときには、親友のリー・チョンウェイとともに義捐（ぎえん）金（きん）を送り、実際に日本に訪れてはチャリティーマッチを開催。「日本は好きな国のひとつ。ファンもスタッフも温かい人が多いからね」と、感謝の気持ちをすぐさま行動で示していた。

毎年日本に来てくれた天才のプレーが観られないのは残念でならない。しかし、これまで築いた記録と記憶は永遠にファンの胸に残っている。そっと目をつむれば、しなやかで力強いタフィーの“芸術”が、何度でも蘇ってくる――。

バドミントンプレーヤーと共に創造するプロショップ!!

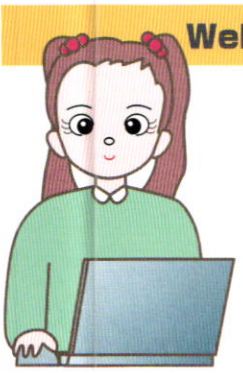
信頼と実績でお届けします



日本バドミントン専門店会加盟店

全国総店舗数97店舗、当加盟店はバドミントンに関して熟知しているプロのスタッフやアドバイザーが皆様のご来店をお待ちしております。個人の技術相談、地域の活性化から日本バドミントン界のレベルアップまで日本バドミントン専門店会はお手伝いさせて頂きます。

ご注文は最寄りの加盟店・Webショップで!!



Webショップで、ご注文

http://www.badminton-psu.com

上記にアクセスして頂きカタログ又はホームページから商品をお選びください。

日本バドミントン専門店(株)ネットショップでは常時、加盟店の協力でアウトレット商品・廃盤品等のお買い得商品を掲載しております。又、新製品の情報・販売も素早く対応しておりますので来店をお待ちしております。

携帯でも注文が出来ます

携帯へURLをメールで送る
QRコードで簡単にアクセスできます。

FAXで、ご注文

カタログ又はホームページから商品を選んで頂き
FAX専用発注書に必要事項をご記入下さい。



最寄りの加盟店、又は日本バドミントン専門店会Webショップ迄、FAXして下さい。

FAX番号
0774-32-1041

お電話でのご注文



お気軽に最寄りの加盟店迄、お問い合わせ下さい。



北海道ブロック

ラケットショップスガワラ札幌店	TEL.011-271-3855 FAX.011-290-1668
スポーツプラス	TEL.0155-23-9193 FAX.0155-23-9194
イトースポーツ	TEL.0166-32-1788 FAX.0166-34-8898
クラウン商会	TEL.0143-43-1006 FAX.0143-45-4858

東北ブロック

ラケットショップ ササキ	TEL.0178-45-0028 FAX.0178-45-0180
プロショップ アオモリ	TEL.017-777-0239 FAX.017-777-0243
ラケットハウス OISPO	TEL.0197-25-8823 FAX.0197-25-8864
ラケットショップ 広瀬	TEL.022-265-0778 FAX.022-262-6103
ラケットショップ 広瀬 泉店	TEL & FAX.022-375-2255
ラケットショップ広瀬 盛岡店	TEL.019-638-1161 FAX.019-637-6170
ラケットショップ 山形	TEL.023-643-6238 FAX.023-643-6267
リトルビル	TEL.024-934-5642 FAX.024-934-5740
千秋スポーツ	TEL.018-883-1151 FAX.018-883-1153

関東ブロック

ラケットショップ SWING	TEL & FAX.029-824-0097
ラケットショップ キャピン大宮店	TEL.048-643-5865 FAX.048-645-2295
ラケットショップ キャピン柏店	TEL.04-7166-7756 FAX.04-7164-5489
ラケットハウスグリップ	TEL & FAX.048-644-3115
ピークスポーツ千葉店	TEL & FAX.043-253-1103
ピークスポーツ錦糸店	TEL & FAX.03-3621-0255
ウエンブレー学芸大学本店	TEL.03-3716-2626 FAX.03-3719-3377
ウエンブレー渋谷店	TEL.03-3409-6622 FAX.03-3498-2829
ウエンブレー池袋店	TEL.03-5952-7070 FAX.03-5952-6677
ウエンブレー秋葉原店	TEL.03-3258-2626 FAX.03-3258-2255
ウエンブレー藤沢店	TEL.0466-26-7272 FAX.0466-26-7559
ウエンブレー横浜店	TEL.045-317-5959 FAX.045-317-5958
ウエンブレー新百合ケ丘店	TEL.044-965-4411 FAX.044-965-4224
ミノヤスポーツ	TEL.03-3652-1505 FAX.03-3652-1506
RBTイチムラ	TEL.03-3683-2963 FAX.03-5609-2963
ラケットショップフジ溜分寺店	TEL.042-322-5626 FAX.042-324-9555
ラケットショップフジ吉祥寺店	TEL.0422-22-8844 FAX.0422-21-4617
ラケットショップフジ所沢店	TEL & FAX.042-928-0288
ラケットショップフジ町田店	TEL.042-723-9555 FAX.042-723-8268
ラケットショップフジ八王子店	TEL & FAX.0426-23-5191
ラケットショップフジ川崎店	TEL.044-541-9555 FAX.044-541-9558
ラケットショップフジ静岡店	TEL & FAX.0559-29-9666
ラケットショップフジ川越店	TEL & FAX.049-223-7444
ラケットショップフジ立川店	TEL & FAX.042-527-9554
ラケットショップフジ赤羽店	TEL & FAX.03-3900-9554
ラケットショップフジ海老名店	TEL & FAX.046-234-9444
ラケットショップフジ橋本店	TEL & FAX.042-700-9554
ラケットショップフジ井戸ケ谷店	TEL.045-325-9551 FAX.045-325-9570
ハローダックスポーツ	TEL.045-711-7988 FAX.045-711-7987
ファミリースポーツ足利店	TEL & FAX.0284-72-7024
ファミリースポーツ太田店	TEL & FAX.0276-22-3822
ファミリースポーツ館林店	TEL & FAX.0276-75-0543
ファミリースポーツ小山店	TEL & FAX.0285-25-5586
ラケットショップ ミッキー	TEL.027-243-4267 FAX.027-221-7660
ラケットショップRaToBa	TEL.055-287-8988 FAX.055-287-8987
B-WAY甲府店	TEL.055-288-8283 FAX.055-288-8284

北信越ブロック

プロショップサイトウスポーツ	TEL.025-223-1959 FAX.025-224-1282
ラケットショップ 富山	TEL & FAX.076-493-2311
スポーツショップ マツダ	TEL.076-278-2848 FAX.076-278-2356
フレンドスポーツ商会	TEL.0776-25-3385 FAX.0776-22-2995
スポーツコバヤシ	TEL.0770-22-0204 FAX.0770-22-7355
マスタカスポーツ 中込店	TEL.0267-62-0707 FAX.0267-63-2169
マスタカスポーツ 佐久平店	TEL.0267-66-7070 FAX.0267-66-7071
スポーツショップ日新	TEL.026-245-0272 FAX.026-245-2559

近畿ブロック

プロショップシャトル	TEL & FAX.077-568-0585
ラケットショップイチムラ大津	TEL & FAX.077-521-1964
B-WAY太秦店	TEL.075-882-2799 FAX.075-882-2988
B-WAY宇治店	TEL.0774-21-5850 FAX.0774-21-6087
B-WAY長岡京店	TEL.075-951-9955 FAX.075-951-9966
B-WAY桃山店	TEL.075-604-2234 FAX.075-604-2244
B-WAY弁天町店	TEL.06-6599-2000 FAX.06-6599-2001
ラケットショップイチムラ	TEL.075-841-6018 FAX.075-811-1953
スポーツサンメイト	TEL.072-286-6668 FAX.072-286-6667
ワンステップスポーツ	TEL & FAX.0744-47-3395

四国ブロック

イツキスポーツ	TEL & FAX.088-654-0353
プレイヤーズクラブ	TEL.087-835-2033 FAX.087-835-2045
ラケットショップハマナカ松山店	TEL.089-933-2366 FAX.089-932-2241
ラケットショップハマナカ新居浜店	TEL & FAX.0897-34-9191
スポーツショップフットワーク	TEL.088-832-8939 FAX.088-832-8940

東海ブロック

ラケットショップ ノナカ	TEL.052-741-3757 FAX.052-741-3901
オノダスポーツ	TEL.0544-26-3644 FAX.0544-26-0045
エバーラケット	TEL & FAX.0596-29-0600
バドミントンショップ山田研究所	TEL.059-361-7720 FAX.059-361-7721

中国ブロック

フタバスポーツ	TEL.0859-44-5171 FAX.0859-44-4852
ラケットショップFUTABA	TEL.0859-38-5171 FAX.0859-38-4852
ラケットショップ ほしの	TEL & FAX.0852-28-5454
トッププロスポーツ岡山店	TEL.086-254-3419 FAX.086-254-3491
トッププロスポーツ西大寺店	TEL & FAX.086-943-9002
杉山スポーツ	TEL.082-263-3939 FAX.082-262-0790
ムネスエスポーツ	TEL.0833-41-0273 FAX.0833-44-2256
西広島スポーツ 本店	TEL.082-271-7211 FAX.082-271-0888
西広島スポーツ 段原店	TEL.082-256-5567 FAX.082-256-5568
西広島スポーツ 外商部	TEL.082-296-5655 FAX.082-296-6665

九州ブロック

スポーツ あいしん	TEL.090-3417-2162FAX.092-328-3305
運 動 具 屋	TEL.093-452-0111 FAX.093-452-0112
SSSスリーエス	TEL & FAX.092-671-1124
体育堂ラケットワークスWaiWai	TEL & FAX.096-326-8132
スポーツショップバード	TEL & FAX.099-226-8778
ラケットショッププロエース鹿児島本店	TEL & FAX.099-226-6362
ラケットショッププロエース福岡店	TEL & FAX.092-852-7250
ラケットショッププロエース長崎店	TEL & FAX.095-832-8069
グリーンスポーツ	TEL.0956-31-0373 FAX.0956-31-7288
片岡スポーツ	TEL.0957-54-3725 FAX.0957-53-6254
スポーツショップコジコジ	TEL.0954-20-7191 FAX.0954-20-7192

出場予定選手
List Of Competitors

MEN
男子

CHINA 中国

CHEN Yuekun	チェン・ユェクン	陳跃坤	MS
CHEN Long	チェン・ロン	諶龍	MS
DU Pengyu	トゥ・ペンユー	杜鵬宇	MS
GAO Huan	ガオ・ファン	高欢	MS
WANG Zhengming	ワン・ツェンミン	王錚茗	MS
HONG Wei	ホン・ウェイ	洪煒	MD
CHAI Biao	チャイ・ビャオ	柴鑣	MD, XD
LI Gen	リー・ゲン	李根	MD
ZHANG Nan	ツァン・ナン	張楠	MD, XD
LIU Cheng	リュウ・チェン	劉成	MD, XD
KANG Jun	カン・ジュン	康駿	MD, XD
LIU Xiaolong	リュウ・シャオロン	劉小龍	MD
QIU Zihan	チウ・ジーハン	邱子瀚	MD
XU Chen	シュー・チェン	徐晨	XD

DENMARK デンマーク

Jan O.JORGENSEN	ヤン・O・ヨルゲンセン		MS
Mathias BOE	マシアス・ボー		MD
Carsten MOGENSEN	カルステン・モゲンセン		MD
Mads CONRAD-PETERSEN	マッズ・コンラド・ピーターセン		MD
Mads PIELER KOLDING	マッズ・ピーラー・コールディング		MD, XD
Joachim FISCHER NIELSEN	ヨアキム・フィッシャー・ニールセン		XD
Anders KRISTIANSEN	アンダース・クリスチャンセン		XD

GERMANY ドイツ

Mark ZWIEBLER	マーク・ツィブラー		MS

HONG KONG ホンコンチャイナ

HU Yun	フー・ユン	胡雲	MS
WONG Wing Ki	ワン・ウィンキ	黃永祺	MS
LEE Chun Hei	リー・チュンヘイ	李晉熙	MD, XD
CHAN Yun Lung	チャン・ユンルン	陳潤龍	MD, XD

INDIA インド

Sai Praneeth.B	サイ・プラニース・B		MS
Prannoy H. S.	プラノイ・H.S.		MS
Ajay JAYARAM	アジャイ・ジャヤラム		MS
Srikanth K	スリカンス・K		MS
Kashyap PARUPALLI	カシャプ・パルパリ		MS
Anand PAWAR	アナンド・パワール		MS
Gurusaidutt R.M.V.	グルサイダット・R.M.V.		MS
Sourabh VARMA	ソウラブ・ヴァルマ		MS
Manu ATTRI	マヌ・アットリ		MD
Sumeeth Reddy B	スミース・レッディ・B		MD
Akshay DEWALKAR	アクシャイ・デウォーカル		MD
Pranaav Jerry CHOPRA	プラナーヴ・ジェリー・チョプラ		MD

INDONESIA インドネシア

Sony Dwi KUNCORO	ソニ・ドゥイ・クンチョロ		MS
Dionysius Hayom RUMBAKA	ディオニシウス・ハヨム・ルンバカ		MS
Tommy SUGIARTO	トミー・スギアルト		MS
Hendra Aprida GUNAWAN	ヘンドラ・アプリダ・グナワン		MD
Yonathan Suryatama DASUKI	ヨナサン・スリャタマ・ダスキ		MD
Markis KIDO	マルキス・キドー		MD, XD
Gideon Markus FERNALDI	ギデオン・マルクス・フェルナルディ		MD, XD
Angga PRATAMA	アンガ・プラタマ		MD
Ryan Agung SAPUTRA	リャン・アグン・サプトラ		MD
Hendra ETIAWAN	ヘンドラ・セティアワン		MD
Mohammad AHSAN	モハマド・アッサン		MD
Paraveen JORDAN	パラフィーン・ジョーダン		XD
Muhammad RIJAL	ムハマド・リジャル		XD
Riky WIDIANTO	リッキー・ウィディアント		XD

KOREA 韓国

KIM Min Ki	キム・ミンキ	金珉基	MS
BAE Kwon Young	ペ・クォンヨン	裵權瑛	MD, XD
JUNG Jae Wook	ジュン・ジェウク	鄭在旭	MD
KANG Ji Wook	カン・ジウク	姜志旭	MD, XD
JUN Bong Chan	ジュン・ボンチャン	全棒潔	MD
KIM Dae Eun	キム・デユン	金大恩	MD
KIM Dae Sun	キム・デスン	金大宣	MD

MALAYSIA マレーシア

LEE Chong Wei	リー・チョンウェイ		MS
CHAN Peng Soon	チャン・ペンスン		XD

MONGOLIA モンゴル

Batdavaa MUNKHBAT	バトダヴァ・ムンフバト		MS
Ulambayar TERBISH	ウランバヤル・テルビシュ		MS

NEW ZEALAND ニュージーランド

Kevin DENNERLY-MINTURN	ケヴィン・デナーリー・ミンターン		MD
Oliver LEYDON-DAVIS	オリヴァー・レイドン・デイヴィス		MD

SWITZERLAND スイス

HIRAMATSU Takahiro	タカヒロ・ヒラマツ	平松孝浩	MS

THAILAND タイ

Boonsak PONSANA	ブーンサック・ポンサナ		MS
Tanongsak SAENSOMBOONSUK	タノンサック・サエンソンボーンスク		MS
Sudket PRAPAKAMOL	スッケー・プラパカモル		MD, XD
Pakkawat VILAILAK	パッカワット・ウィライラク		MD, XD

CHINESE TAIPEI チャイニーズ・タイペイ

CHOU Tien Chen	チョウ・ティエンチェン	周天成	MS
HSU Jen Hao	シュー・ジェンハオ	許仁豪	MS
LEE Sheng Mu	リー・シェンム	李勝木	MD
TSAI Chia Hsin	ツァイ・チャーシン	蔡佳欣	MD
LIAO Kuan Hao	リャオ・クアンハオ	廖冠皓	MD
LIANG Jui Wei	リャン・ジュイウェイ	梁睿緯	MD
LU Chia Pin	ル・チャービン	呂佳彬	MD
WANG Chih Hao	ワン・チーハオ	王志豪	MD

VIETNAM ベトナム

NGUYEN Tien Minh	グエン・ティエンミン		MS

JAPAN 日本

TAGO Kenichi	田児　賢一	ＮＴＴ東日本	MS
UEDA Takuma	上田　拓馬	日本ユニシス	MS
SASAKI Sho	佐々木　翔	トナミ運輸	MS
SAKAI Kazumasa	坂井　一将	日本ユニシス	MS
MOMOTA Kento	桃田　賢斗	ＮＴＴ東日本	MS
TAKESHITA Riichi	武下　利一	トナミ運輸	MS
KOGA Akira	古賀　輝	早稲田大２年	MS
NISHIMOTO Kenta	西本　拳太	中央大１年	MD
HAYAKAWA Kenichi	早川　賢一	日本ユニシス	MD, XD
ENDO Hiroyuki	遠藤　大由	日本ユニシス	MD
HIRATA Noriyasu	平田　典靖	トナミ運輸	MD
HASHIMOTO Hirokatsu	橋本　博且	トナミ運輸	MD, XD
SONODA Keigo	園田　啓悟	トナミ運輸	MD
KAMURA Takeshi	嘉村　健士	トナミ運輸	MD, XD
SAEKI Hiroyuki	佐伯　祐行	日本ユニシス	MD
TAOHATA Ryota	垰畑　亮太	日本ユニシス	MD, XD
INOUE Takuto	井上　拓斗	日本ユニシス	MD, XD
KANEKO Yuki	金子　祐樹	日本ユニシス	MD
MATSUI Keiichiro	松居圭一郎	日本体育大１年	MD
MIURA Koshun	三浦　光将	日本体育大１年	MD
IKEDA Yuichi	池田　雄一	日本ユニシス	MS
TAKEMURA Jun	竹村　純	JR 北海道	MS
KOZAI Kazuteru	古財　和輝	龍谷大学職員	MS
WADA Shu	和田　周	ＮＴＴ東日本	MS
NAITO Kouzi	内藤　浩司	JR 北海道	MS
TAKEUCHI Hiroki	竹内　宏気	NTT 東日本	MS, MD
KAZUNO Kenta	數野　健太	日本ユニシス	MD
YAMADA Kazushi	山田　和司	日本ユニシス	MD
KUROSE Takatoshi	黒瀬　尊敏	和歌山県協会	MD
ZENIYA Sho	銭谷　翔	トナミ運輸	MD
KOMATSUZAKI Yuya	小松崎佑也	NTT 東日本	MD, XD
TAKASHIMA Masahiko	高島　雅彦	JR 北海道	XD
ITO Katsunori	伊東　克範	金沢学院クラブ	XD
ONODERA Yusuke	小野寺裕介	埼玉栄高３年	MS
KOBAYASHI Yugo	小林　優吾	富岡高３年	MS, MD
HOKI Takuro	保木　卓朗	富岡高３年	MD, XD
IGARASHI Yu	五十嵐　優	埼玉栄高３年	MD
SHIMONO Hashiru	下農　走	東大阪大学柏原高２年	MD, XD

WOMEN
女子

AUSTRIA オーストリア

Simone PRUTSCH	シモーネ・プルチュ		WS

CANADA カナダ

Charmaine REID	シャーマイン・リード		WS, WD
Nicole GRETHER	ニコール・グレター		WS, WD

CHINA 中国

HAN Li	ハン・リー	韓利	WS
LI Xuerui	リ・シュェルイ	李雪芮	WS
WANG Shixian	ワン・シーシャン	王適嫻	WS
WANG Yihan	ワン・イーハン	王儀涵	WS
SUN Yu	スン・ユ	孙瑜	WS
BAO Yixin	バオ・イーシン	包宜鑫	WD, XD
ZHONG Qianxin	ツォン・チャンシン	鍾倩欣	WD
MA Jin	マー・ジン	馬晉	WD, XD
TANG Jinhua	タン・ジンファ	湯金華	WD, XD
TANG Yuanting	タン・ユァンティン	唐渊婷	WD
OU Dongni	オウ・ドンニ	区冬妮	WD, XD
ZHAO Yunlei	ツァオ・ユンレイ	趙蕓蕾	WD, XD
CHENG Shu	チェン・シュー	成淑	WD

DENMARK デンマーク

Kamilla RYTTER JUHL	カミラ・リター・ユール		WD, XD
Christinna PEDERSEN	クリスティナ・ペダセン		WD, XD
Julie HOUMANN	ユリー・ホーマン		XD

HONG KONG ホンコンチャイナ

CHAN Tsz Ka	チャン・ツーカ	陳社嘉	WS
YIP Pui Yin	イップ・プイイン	葉佩延	WS
POON Lok Yan	プーン・ロックヤン	潘楽恩	WD
TSE Ying Suet	ツェ・インスェット	謝影雪	WD, XD
CHAU Hoi Wah	チョウ・ホイワー	周凱華	XD

INDIA インド

Tanvi LAD	タンビ・ラッド		WS
Saina NEHWAL	サイナ・ネワル		WS
Thulasi P.C.	スンラシ・P.C.		WS
Sindhu P. V.	シンデュ・P.V		WS

INDONESIA インドネシア

Lindaweni FANETRI	リンダウェニ・ファネトリ		WS
Aprilia YUSWANDARI	アプリラ・ユスワンダリ		WS
Pia Zebadiah BERNADETH	ピア・ゼバディア・ブルナンデス		WD, XD
Rizki Amelia PRADIPTA	リズキ・アメリア・プラディプタ		WD, XD
Vita MARISSA	フィタ・マリサ		WD, XD
Aprisasi Putri LEJARSAR VARELLA	アプリルサシ・プトリ・レジャルサル・ファリエラ		WD
Tiara Rosalia NURAIDAH	ティアラ・ロサリア・ヌライダー		WD
Gebby Ristiyani IMAWAN	ゲビー・リスティヤニ・イマワン		WD
Greysia POLII	グレイシア・ポリー		WD
Nitya Krishinda MAHESWARI	ニトヤ・クリシンダ・マヘスワリ		WD
Debby SUSANTO	デビー・スサント		XD
Puspita Richi DILI	プスピタ・リッチ・ディリ		XD

KOREA 韓国

KIM Soo Jin	キム・スジン	金秀珍	WS
LEE Jang Mi	イ・ジャンミ	李張美	WS
PARK So Young	パク・ソヨン	朴紹英	WD, XD
KIM Cho Hee	キム・チョヒ	金チョヒ	WD, XD

MALAYSIA マレーシア

NG Hui Lin	ン・フイリン		WD
NG Hui Ern	ン・フイアン		WD
GOH Liu Ying	ゴー・リューイン		XD

NEW ZEALAND ニュージーランド

Anna RANKIN	アンナ・ランキン		WS, WD
Madeleine STAPLETON	マデレイン・ステイプルトン		WD

THAILAND タイ

Ratchanok INTANON	ラチャノック・インタノン		WS
Porntip BURANAPRASERTSUK	ポルンティップ・ブラナプラサットスク		WS
Busanan ONGBUMRUNGPAN	ブサナン・オングブンルングパン		WS
Natcha SAENGCHOTE	ナトチャ・サエングチョテ		WS, WD
Sarita SUWANNAKITBORIHAN	サリタ・スワンナキトボリハン		WS, WD
Duang-Anong AROONKESORN	ドゥアン・アノン・アルンケソーン		WD
Kunchala VORAVICHITCHAIKUL	クンチャラ・ウォラウイチツアイクル		WD, XD
Savitree AMITAPAI	サヴィトゥリー・アミタパイ		WD
Narissapat LAM	ナリサパット・ラム		WD
Saralee THOUNGTHONGKAM	サラリー・トゥントーンカム		XD

CHINESE TAIPEI チャイニーズ・タイペイ

PAI Hsiao Ma	パイ・シャオマ	白曉馬	WS
TAI Tzu Ying	タイ・ツーイン	戴資穎	WS
CHENG Wen Hsing	チェン・ウェンシン	程文欣	WD
HSIEH Pei Chen	シェー・ペイチェン	謝沛蓁	WD
WANG Pei Rong	ワン・ペイロン	王沛蓉	WD
KUO Yu Wen	クオ・ユーウェン	郭裕雯	WD

JAPAN 日本

MITANI Minatsu	三谷美菜津	ＮＴＴ東日本	WS
HIROSE Eriko	廣瀬栄理子	ヨネックス	WS
TAKAHASHI Sayaka	髙橋沙也加	日本ユニシス	WS
HASHIMOTO Yui	橋本　由衣	NTT 東日本	WS
IMABEPPU Kaori	今別府香里	ヨネックス	WS
OHORI Aya	大堀　彩	富岡高２年	WS
YAMAGUCHI Akane	山口　茜	勝山高１年	WS
SATO Sayaka	佐藤　冴香	ヨネックス	WS
TAKAHASHI　Ayaka	髙橋　礼華	日本ユニシス	WD, XD
MATSUTOMO　Misaki	松友美佐紀	日本ユニシス	WD, XD
SUETSUNA　Satoko	末綱　聡子	ルネサス	WD
MAEDA Miyuki	前田　美順	ルネサス	WD, XD
MIKI Yuriko	三木佑里子	北都銀行	WD
YONEMOTO Koharu	米元　小春	北都銀行	WD, XD
FUKUMAN Naoko	福万　尚子	ルネサス	WD, XD
YONAO Kurumi	與猶くるみ	ルネサス	WD
TARUNO Megumi	樽野　恵	NTT 東日本	WD
ARATAMA Misato	新玉　美郷	NTT 東日本	WD
KAKIIWA Reika	垣岩　令佳	ルネサス	WD
FUKUSHIMA Yuki	福島　由紀	ルネサス	WD
UCHIDA Shizuka	打田しづか	日本ユニシス	WS
ITO Kana	伊東　可奈	ルネサス	WS
TAMAKI Eriko	玉木絵里子	日立化成	WS
MINE Ayumi	峰　歩美	ルネサス	WS
YAMAMOTO Saya	山本　紗椰	東海学院大４年	WS
NOJIRINO Masayo	野尻野匡世	日本ユニシス	WS
KUSUNOSE Yuka	楠瀬　由佳	北都銀行	WS
NAITO Mami	内藤　真実	ヨネックス	WD
DOI Anna	土井　杏奈	ヨネックス	WD
MIYAUCHI Yui	宮内　唯	ルネサス	WD, XD
KUGO Asumi	久後あすみ	ルネサス	WD
NISHIYAMA Yumiko	西山夕美子	NTT 東日本	XD
GOTO Kayo	後藤　佳代	JR 北海道	XD
HOSHI Chisato	星　千智	金沢向陽高３年	WS, WD
NAKAI Yukino	仲井由希乃	日本橋女学館高２年	WS
MATSUDA Aoi	松田　蒼	富山国際大学付高３年	WD
HIGASHINO Arisa	東野　有紗	富岡高２年	WD
SAKURAMOTO Ayako	櫻本　絢子	九州国際大学付高３年	WD, XD
NAGAHARA Wakana	永原和可那	青森山田高３年	XD

MS＝男子シングルス、WS＝女子シングルス、MD＝男子ダブルス、WD＝女子ダブルス、XD＝混合ダブルス



日本バドミントン専門店会

●日本バドミントン専門店会に加盟しているショップは、安心してお買物が出来るしるしです。バドミントンに関することなら、どんなことでもお気軽にお尋ね下さい。バドミントンのエキスパートがいるお店です。当店は日本バドミントン専門店会加盟店です。

●ラケット保険
当店独自の保険です。ラケットの全損・折損を保証させて頂きます。これで安心!おもいきりプレーに専念して下さい。

●新グリーンカード
ご来店でお買物現金¥500ごと(クレジット使用は¥1,000)にスタンプを押印させて頂くカードです。スタンプ30個以上で商品券として自由に使用できます。最大換金率6.25%!

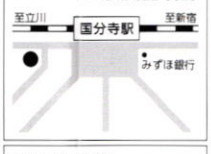
大会、応援します。

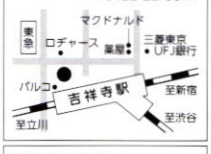
●当店は、各地区のどんな小さな大会でも応援します。なんでもお気軽にご相談下さい。スタッフ一同お待ちしております。

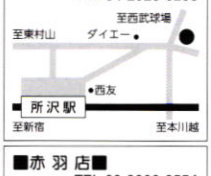
●クラブ単位での訪問販売とレッスン・コーチも行っております。詳しくは各店又はホームページでおたずね下さい。

プレイ仲間が集う場所 **BADMINTON Pro Shop**

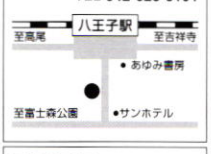
RACKET SHOP FUJI

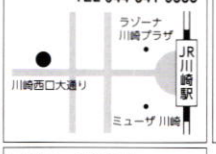
■国分寺店■
TEL 042-322-5626


■吉祥寺店■
TEL 0422-22-8844


■所 沢 店■
TEL 04-2928-0288


■町 田 店■
TEL 042-723-9555

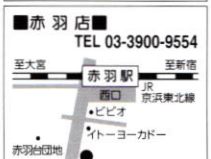

■八王子店■
TEL 042-623-5191


■川 崎 店■
TEL 044-541-9555


■静 岡 店■
TEL 055-929-9666


■川 越 店■
TEL 049-223-7444


■立 川 店■
TEL 042-527-9554


■赤 羽 店■
TEL 03-3900-9554


■海老名店■
TEL 046-234-9444


■橋本店■
TEL 042-700-9554


■井土ヶ谷店■
TEL 045-325-9551


モバイルサイトはこちら
メール会員募集中

大会役員 OFFICERS

ヨネックスオープンジャパン2013オフィシャル

大会役員

大会会長 PRESIDENT	綿貫民輔	Tamisuke Watanuki
大会名誉顧問	猪瀬直樹	Naoki Inose
	米山宏作	Kosaku Yoneyama
大会副会長 VICE PRESIDENTS	籾井勝人	Katsuto Momii
	関根義雄	Yoshio Sekine
	浅岡 武	Takeshi Asaoka
	米山 勉	Ben Yoneyama
大会顧問	森 喜朗	
	橋本角市	関谷勝嗣
	青木昭二	権田正一
	吹田修一	毛利清志
	福岡幸一	牧野 武
	里見光徳	岡本武利
	木村 寛	山根 怜
	星野忠男	遠井稔男
	根岸知子	藤本 滋
		實吉幹夫
		森田 一
		原二三雄
		福田 武
		村山幸雄
		本郷節生
		佐藤芳朗
		岡村英男
		加藤實治
		林 芳正
		清水規矩雄
		内多小五郎
		戸田清一
		三宅祐司
		竹林克彦
		川島一郎
		原 紀征
		村上忠治
		平田登志郎
		小宮淳宏
		濱中 誠
		野村嘉明
		油井秀男
		板垣隆房
		宮永武司
大会参与	鈴木勝之	中山紀子
	築地孝彦	三井 裕
	組村 明	福井正康
	荻田 實	関 敏夫
	栗田光憲	菅原幸雄
		藤原 航
		神戸 照
		杉山郁郎
		小林健二
		水上英二
		真壁幹雄
		木戸純一
		前田耕作
		太田耕貴
		野村安忠
		濱中 勉
		三須得司
		森谷喜久男
大会委員長 CHAIRMAN	今井茂満	Shigemitsu Imai
大会副委員長 VICE CHAIRMANS	千葉健夫	Tateo Chiba
大会委員	阿部秀夫	小野 理
	坂上 昭	佐竹養一
	民谷千寿子	西村健二
	浅岡 武	上原信彦
	兒嶋 昇	殿川宣勝
	辻澤康弘	横山 登
	鏑木興司	田村浩之
	吉田 繁	笹林義春
	彌永正信	山城譲治
	澤井秀和	町田昌敏
		河崎正紀
		芝スミ子
		能登則男
		藤原和文
		竹内ヒロ子
		石森敏男
		藤井弘行
		白鳥 卓
		須田和裕
		木村貴則
		河野幸男
		銭谷欽治
		村元英美
		鈴木利雄
		實吉幹夫
		山中達雄
		保田秀行
		島 朝樹
		佐藤 隆
		松本崇史
		帰山好和
		高橋英夫
		山田順一郎
		今来サキ
		宮路秀憲
		池田公子
		上田敏之
		落合久夫
		森 麗子

世界バドミントン連盟 BADMINTON WORLD FEDERATION

PRESIDENT	Poul-Erik Hoyer
DEPUTY PRESIDENT	Gastavo Fernando Salazar Delgado
VICE PRESIDENTS	Dagmawit Girmay Berhane
	Liu Fengyan
	Geraldine Brown
	Vishu Tolan
	Gregory Verpoorten
	Paul Kurzo
COUNCIL MEMBERS	Peter Tarcala
	Nigel Skelt
	Etienne Thobois
	Lawrence Chew
	Mehdi Karbasian
	Nora Perry
	Wayne Somers
	Wu Jun-Yan
	Chipo Zumburani
	Emma Mason
	David Cabello
	Lim Teong Kiat
	Ng Yoke Weng
	Ranjit De Silva
	Li Ling Wei
	Sergey Shakhray
	Raj Gaya
	Jassem Kanso
	Akhilesh Das Gupta

大会運営委員 TOURNAMENT COMMITTEES

運営委員長 CHAIRMAN	千葉健夫	Tateo Chiba
運営副委員長 VICE CHAIRMAN	今井茂満	Shigemitsu Imai
	林田草樹	Kusaki Hayashida
	高橋英夫	Hideo Takahashi
委員 STAFF MEMBERS	銭谷欽治	Kinji Zeniya
	山田順一郎	Junichiro Yamada
	丹藤勇一	Yuichi Tando
	柴崎雅司	Masashi Shibazaki
	金子幸也	Yukinari Kaneko
	兼坂省一	Shoichi Kanesaka
	大森一正	Kazumasa Omori
	中村英之	Hideyuki Nakamura
	善辰一朗	Shinichiro Zen
	軍司和久	Kazuhisa Gunji
	橋本健太郎	Kentaro Hashimoto
レフェリー Referee	Mojmir Hnilica	
デピュティレフェリー Deputy Referee	高橋英夫	Hideo Takahashi
アシスタントレフェリー Assistant Referee	三王知治	Tomoharu Sano
	小島博幸	Hiroyuki Kojima
アンパイア＆ラインジャッジコーディネーター Umpire & Line Judge Coordinator	宮路秀憲	Hidenori Miyaji

実行委員会競技役員

総括	千葉健夫					
副総括	今来サキ					
総務担当	竹内ヒロ子	辻澤康弘	石森敏男	山中達雄	池田公子	田村浩之
	藤井弘行					
総務	大川孝允	木村昭義	山口高司	安藤武夫	村田 香	柳 敬三
	麻生了輔	奥村 優	川杉通昌	橋口 誠	霧木博保	善如寺日雄
	土田証雄	大塚敏之	木村笑美子	横田和長	目黒克彦	山川宏治
	菊池泰次郎	河内準治	奥山勝実	福島美記子	西村和彦	松村美智子
	佐野玲子	森 麗子	小庭洋子	塚田敦子	伊藤ちはる	岡村敦子
	松尾智子	宮本はるみ	田中トミ	高橋公子	小林清美	大関萬里子
	森本浩子	児玉 愛	神野裕子	小林清美	中澤悦子	高橋史枝
	清水純子	笠井恭子	小松崎喜美枝	松澤典子	田中美千代	桑山栄子
	馬場陽子	太田美佐子	池尻厚子	塩崎正枝	坂本和子	木原秀子
	塚本敬子	小堂順子	間根山幸子	西村はる恵	水谷弘恵	松本竜典
	鈴木真知子	鶴田雅子	菅家佐智子	本多修治	福士みどり	阿由葉純代
	西 祐子					
練習会場	神千恵美	高倉町子	佐藤佳津美	玉井紀子	岩崎修二	武重由美
	国府田春美	織田啓子	佐々木洋子			
財務	佐藤 隆	鏑木興司	大平ヒサ			
広報担当	殿川宣勝	彌永正信	山城譲治	須田和裕		
広報	浅見 勇	近藤 繁	三角清一	岩崎良彦	本田裕士	金丸清昭
	山本洋彦	金沢亮子	鮑 智行	李 順姫		
競技担当	横山 登	笹林義春	白鳥 卓			
競技	近岡 昭	稲村 昇	多田晃一	小川裕介	内村 実	山田ミヨ子
	若林孝子	目黒仁一	小林三男	山縣義文	中村大喜	高田 浩
	折笠聖崇	江連秀敏	加藤浩之	仲川敏幸	望月清治郎	遠山由貴江
	山本義正	戸坂恵美子	小沼勇次	小川正代	山崎清一	桜田豊治
	坂本智香子	宇田川孝	久保田剛	籔 栄三	森本章稔	加藤 孝
	松田勇樹	細川祐人	長谷川卓利	石野 陸		
式典担当	吉田 繁	落合久夫	島 朝樹			
選手担当	兒嶋 昇	中村憲尚	村田千尋	渡会菜々	大友 累	降旗恵美
	佐藤由希子	伊東美和	衣斐恭介	萩本 萌	加藤太治	梶尾知信
	渡部和玄	岩沢億斗	安立 夢	石井裕彬	岩崎 美香	内田大貴
	篠 将広	司馬 照	龍田ももこ	土田智広	中武真美	
放送	伊藤奈穂子	高野直子	高野聡子	高井あおい		
審判担当	宮路秀憲	保田秀行				
国際審判	Teo Kian Joo	Tata Mulyana	Jacob Syndberg	Richard Bramley	Hung Woon Hing Hester	Oscar Wang
	Kim Myo Jung	Choi Jae Kung	遠井 努	斎藤篤司	野々口栄二	笠原英知
	辻中孝彦	上田敏之	上野 誠	伊藤寿美子	岩下真志郎	坂本恵美
審判員	沼田昭子	樋地正秀	原 正人	中野正一	青木康敏	千葉 毅
	前川 正	岩崎和実	鈴木英昭	野村チエ子	山田律子	小守一枝
	日野秀子	高木 実	菅野英美	菅野潔宏	岡田時彦	益頭和雄
	荒谷勝造	原山 聡	柳沢小夜子	矢野節子	大塚真弓	桐生義宏
	桐生里美	増田智恵	佐藤政行	野津山恵美子	家財留美	藤崎靖子
	草刈 学	横山朱美	鈴木和子	中川敬子	木村明美	飯野洋子
	山本正枝	松本有実	嵯峨野美幸	高橋恭子	小野寺裕子	村本ひろみ
	井上つや子	大澤恵子	矢野かよ	西山智音	伊草幸子	岡野啓子
	渡邊春男	大木千代子	米山千鶴子	山中恵美子	古市貞子	中條博美
	大島久美子	赤間 仁	新井博幸	工藤弘明	森原義博	工藤史子
	浅倉光隆	塚原美津子	平岩陽子	塩澤はるみ	依田文宏	小泉和子
	藤田法子	菊池とよ子	平田京子	香取由美子	藤田信子	木谷雅子
	秋林江梨子	小林和代	江澤曜子	萩原勝一	新井雄一	鳥越俊秀
	平山孝志	藤井真理	寺井直美	園田敦子	鮎川美香	金子 緑
	安藤 功	加瀬 恵	中村三男	伊藤成子	中林和男	滝川洋美
	伊藤惣子	齋藤理恵子	池田由芽子	大久保千夏	前野 隆	山口律子
	前野ゆき子	角田 彰	佐藤恵美子	楯 篤志	藤井 晃	高増道子
	土谷玲子	山本雅巳	竹岡桂子	工藤まり子	鹿野 誠	小野智信
	六本木歩	大谷恵美子	湧井江以子	西川 浩	百野郁子	
救護	小林總介	髙田 寿	渡辺啓太	宮内隆政	松野健二郎	神尾真由美
	神尾怜奈	セーボレー悦子	向井祐美			

ヨネックスオープンジャパン歴代優勝者

LIST OF WINNERS 1982-2012

1982 兵庫県神戸市

MS	Thomas KIHLSTROM	トーマス・キールストローム	スウェーデン
WS	LI Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Kartono	カルトノ	インドネシア
	R.Heryanto	ルディ・ヘリヤント	
WD	Nora PERRY	ノラ・ペリー	イングランド
	Jane WEBSTER	ジェーン・ウェブスター	
XD	Michael TREDGETT	マイケル・トレジェット	イングランド
	Nora PERRY	ノラ・ペリー	

1983 神奈川県横浜市

MS	HAN Jian	韓　健	中国
WS	HAN Aiping	韓愛平	中国
MD	Thomas KIHLSTROM	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Stefan KARLSSON	ステファン・カールソン	
WD	Gillian GILKS	ジリアン・ギルクス	イングランド
	Gillian CLARK	ジリアン・クラーク	
XD	Thomas KIHLSTROM	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Nora PERRY	ノラ・ペリー	イングランド

1984 東京都

MS	Morten FROST	モルテン・フロスト	デンマーク
WS	ZHENG Yuli	鄭昱鱧	中国
MD	Thomas KIHLSTROM	トーマス・キールストローム	スウェーデン
	Stefan KARLSSON	ステファン・カールソン	
WD	Karen BECKMAN	カレン・ベックマン	イングランド
	Gillian GILKS	ジリアン・ギルクス	
XD	Martin DEW	マーチン・デュー	イングランド
	Gillian GILKS	ジリアン・ギルクス	

1985 東京都・群馬県桐生市

MS	ZHAO Jianhua	趙剣華	中国
WS	WU Jianqiu	呉健秋	中国
MD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	KIM Moon Soo	金文秀	
WD	KIM Yun Ja	金綸子	韓国
	YOO Sang Hee	柳尚希	
XD	Billy GILLILAND	ビリー・ギリランド	スコットランド
	Gillian GOWERS	ジリアン・ゴワーズ	イングランド

1986 東京都・群馬県桐生市

MS	YANG Yang	楊　陽	中国
WS	LI Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Razif SIDEK	ラジフ・シデク	マレーシア
	Jalani SIDEK	ジャラニ・シデク	
WD	WU Dixi	呉迪西	中国
	LIN Ying	林　瑛	
XD	Billy GILLILAND	ビリー・ギリランド	スコットランド
	Nora PERRY	ノラ・ペリー	イングランド

1987 大阪府守口市

MS	XIONG Guobao	熊国宝	中国
WS	LI Lingwei	李玲蔚	中国
MD	Liem SWIE KING	リム・スイ・キン	インドネシア
	Eddy HARTONO	エディ・ハルトノ	
WD	LIN Ying	林　瑛	中国
	GUAN Weizhen	関渭貞	
XD	LEE Deuck Choon	李得春	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1988 東京都・群馬県桐生市

MS	Nick YATES	ニック・イエーツ	イングランド
WS	HAN Aiping	韓愛平	中国
MD	TIAN Bingyi	田秉毅	中国
	LI Yongbo	李永波	
WD	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	韓国
	CHUNG So Young	鄭素英	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1989 東京都

MS	YANG Yang	楊　陽	中国
WS	LI Lingwei	李玲蔚	中国
MD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	LEE Son Bok	李相福	
WD	Gillian CLARK	ジリアン・クラーク	イングランド
	Jilie MUNDY	ジリー・ムンディー	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1990 東京都

MS	Morten FROST	モルテン・フロスト	デンマーク
WS	HUANG Hua	黄　華	中国
MD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	KIM Moon Soo	金文秀	
WD	YAO Fen	姚　芬	中国
	LAI Caiqin	賴彩勤	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1991 東京都

MS	Ardy.B.WIRANATA	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	HUANG Hua	黄　華	中国
MD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	KIM Moon Soo	金文秀	
WD	Gillian CLARK	ジリアン・クラーク	イングランド
	Gillian GOWERS	ジリアン・ゴワーズ	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	CHUNG Myung Hee	鄭明熙	

1992 東京都

MS	Ardy.B.WIRANATA	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	Susi SUSANTI	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	CHEN Kang	陳　康	中国
	CHEN Hongyong	陳紅勇	
WD	CHUNG So Young	鄭素英	韓国
	HWANG Hye Young	黄恵英	
XD	Thomas LUND	トーマス・ルンド	デンマーク
	Pernille DUPONT	ペミール・デュポン	

1993 東京都

MS	Haryanto ARBI	ハリアント・アルビ	インドネシア
WS	YE Zhaoying	葉釗穎	中国
MD	CHEN Kang	陳　康	中国
	CHEN Hongyong	陳紅勇	
WD	CHUNG So Young	鄭素英	韓国
	GIL Young Ah	吉永雅	
XD	Thomas LUND	トーマス・ルンド	デンマーク
	Catrine BENGTSSON	カトリーヌ・ベントソン	スウェーデン

1994 東京都

MS	Ardy.B.WIRANATA	アーディー・B・ウィラナタ	インドネシア
WS	Susi SUANTI	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	Ricky SUBAGDJA	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Deny KANTONO	デニー・カントノ	
WD	CHUNG So Young	鄭素英	韓国
	GIL Young Ah	吉永雅	
XD	Jon HOLST-CHRISTENSEN	ヨン・ホルスト・クリステンセン	デンマーク
	Catrine BENGTSSON	カトリーヌ・ベントソン	スウェーデン

1995 東京都

MS	Haryanto ARBI	ハリアント・アルビ	インドネシア
WS	Susi SUANTI	スシ・スサンティ	インドネシア
MD	Ricky SUBAGDJA	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy MAINAKY	レキシー・マイナキー	
WD	GE Fei	葛　菲	中国
	GU Jun	顧　俊	
XD	Thomas LUND	トーマス・ルンド	デンマーク
	Marlene THOMSEN	マーレーン・トムセン	

1996 東京都

MS	Joko SUPRIANTO	ジョコ・スプリアント	インドネシア
WS	YE Zhaoying	葉釗穎	中国
MD	Ricky SUBAGDJA	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy MAINAKY	レキシー・マイナキー	
WD	GIL Young Ah	吉永雅	韓国
	JANG Hye Ock	張恵玉	
XD	PARK Joo Bong	朴柱奉	韓国
	RA Kyung Min	羅景民	

1997 東京都

MS	Peter RASMUSSEN	ピーター・ラスムセン	デンマーク
WS	Mia　AUDINA	ミア・アウディナ	インドネシア
MD	Ricky SUBAGDJA	リッキー・スバグジャ	インドネシア
	Rexy MAINAKY	レキシー・マイナキー	
WD	GE Fei	葛　菲	中国
	GU Jun	顧　俊	
XD	LIU Yong	劉　永	中国
	GE Fei	葛　菲	

1998 東京都

MS	Peter GADE	ピーター・ゲード	デンマーク
WS	GONG Zhichao	龔智超	中国
MD	CHEAH Soon Kit	チー・スーンキット	マレーシア
	YAP Kim Hock	ヤップ・キムホック	
WD	GE Fei	葛　菲	中国
	GU Jun	顧　俊	
XD	KIM Dong Moon	金東文	韓国
	RA Kyung Min	羅景民	

1999 東京都

MS	Peter GADE	ピーター・ゲード	デンマーク
WS	YE Zhaoying	葉釗穎	中国
MD	HA Tae Kwon	河泰権	韓国
	KIM Dong Moon	金東文	
WD	GE Fei	葛　菲	中国
	GU Jun	顧　俊	
XD	LIU Yong	劉　永	中国
	GE Fei	葛　菲	

2000 東京都

MS	JI Xinpeng	吉新鵬	中国
WS	GONG Zhichao	龔智超	中国
MD	Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Tony GUNAWAN	トニー・グナワン	
WD	HUANG Nanyan	黄楠雁	中国
	YANG Wei	楊　維	
XD	LIU Yong	劉　永	中国
	GE Fei	葛　菲	

2001 東京都

MS	Roslin HASHIM	ロスリン・ハシム	マレーシア
WS	ZHOU Mi	周　蜜	中国
MD	Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Sigit BUDIARTO	シギット・ブディアルト	
WD	GAO Ling	高　峻	中国
	HUANG Sui	黄　穂	
XD	Bambang SUPRIANTO	バンバン・スプリアント	インドネシア
	Minarti TIMUR	ミナルティ・ティムール	

2002 東京都

MS	LEE Hyun Il	李炫一	韓国
WS	ZHOU Mi	周　蜜	中国
MD	CHAN Chong Ming	チャン・チョンミン	マレーシア
	CHEW Choon Eng	チュー・チューエン	
WD	RA kyung Min	羅景民	韓国
	LEE Kyung Won	李敬元	
XD	KIM Dong Moon	金東文	韓国
	RA kyung Min	羅景民	

2003 東京都

MS	XIA Xuanze	夏煊澤	中国
WS	Camilla MATIN	カミラ・マーチン	デンマーク
MD	Flandi LIMPELE	フランディー・リンペレ	インドネシア
	Eng HIAN	エン・ヒアン	
WD	GAO Ling	高　峻	中国
	HUANGH Sui	黄　穂	
XD	ZHANG Jun	張　軍	中国
	GAO Ling	高　峻	

2004 東京都

MS	Ronald SUSIRO	ロナルド・スシロ	シンガポール
WS	Mia　AUDINA	ミア・アウディナ	オランダ
MD	HA Tae Kwon	河泰権	韓国
	KIM Dong Moon	金東文	
WD	RA kyung Min	羅景民	韓国
	LEE Kyung Won	李敬元	
XD	Nova WIDIANTO	ノバ・ウディアント	インドネシア
	Vita MARISSA	フィタ・マリサ	

2005 東京都

MS	LIN Dan	林　丹	中国
WS	ZHANG Ning	張　寧	中国
MD	Jens ERIKSEN	イエンス・エリクセン	デンマーク
	Martin LUNDGAARD HANSEN	マーチン・ルンドガード・ハンセン	デンマーク
WD	YANG Wei	楊　維	中国
	ZHANG Jiewen	張潔雯	
XD	Sudket PRAPAKAMOL	スッケー・プラカモル	タイ
	Saralee THUNGTHONGKAM	サラリー・トゥントーンカム	

2006 東京都

MS	LIN Dan	林　丹	中国
WS	ZHANG Ning	張　寧	中国
MD	Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Tony GUNAWAN	トニー・グナワン	
WD	GAO Ling	高　峻	中国
	HUANGH Sui	黄　穂	
XD	Flandi LIMPELE	フランディー・リンペレ	インドネシア
	Vita MARISSA	ヴィタ・マリサ	

2007 東京都

MS	LEE　Chong wei	リー・チョンウェイ	マレーシア
WS	Tine　RASMUSSEN	ティーネ・ラスムセン	デンマーク
MD	Candra WIJAYA	チャンドラ・ウィジャヤ	インドネシア
	Tony GUNAWAN	トニー・グナワン	アメリカ
WD	YANG Wei	楊　維	中国
	ZHANG Jiewen	張潔雯	
XD	ZHENG Bo	鄭　波	中国
	GAO Ling	高　峻	

2008 東京都

MS	Sony Dwi KUNCORO	ソニ・ドゥイ・クンチョロ	インドネシア
WS	WANG Yi Han	王儀涵	中国
MD	Lars PAASKE	ラース・パースク	デンマーク
	Jonas RASMUSSEN	ヨナス・ラスムセン	
WD	CHENG Shu	成　淑	中国
	ZHAO Yunlei	趙蕓蕾	
XD	Muhammad RIJAL	ムハマド・リジャル	インドネシア
	Vita MARISSA	フィタ・マリサ	

2009 東京都

MS	BAO Chunlai	鮑春来	中国
WS	WANG Yi Han	王儀涵	中国
MD	MARKIS Kido	マルキス・キドー	インドネシア
	HENDRA Setiawan	ヘンドラ・セティアワン	
WD	MA Jin	馬　晋	中国
	WANG Xiaoli	王暁理	
XD	ANUKITAYAWON Songchon	ソンフォン・アヌグリタヤウォン	タイ
	VORAVICHITCHAIKUL Kulchala	クルチャラ・ウォラウイチツアイクル	

2010 東京都

MS	LEE　Chong wei	リー・チョンウェイ	マレーシア
WS	JIANG Yanjiao	蔣燕皎	中国
MD	FU Haifeng	傅海峰	中国
	CAI Yun	蔡　贇	
WD	YU Yang	於　洋	中国
	WANG Xiaoli	王暁理	
XD	ZHANG Nan	張　楠	中国
	ZHAO Yunlei	趙蕓蕾	

2011 東京都

MS	CHEN Long	譚　龍	中国
WS	WANG Yi Han	王儀涵	中国
MD	FU Haifeng	傅海峰	中国
	CAI Yun	蔡　贇	
WD	BAO Yixin	包宜鑫	中国
	ZHONG Qianxin	鍾倩欣	
XD	CHEN Hung Ling	陳宏麟	チャイニーズ・タイペイ
	CHENG Wen Hsing	程文欣	

2012 東京都 WINNER 優勝

MS	LEE　Chong wei	リー・チョンウェイ	マレーシア
WS	TAI Tzu Ying	戴資穎	チャイニーズ・タイペイ
MD	KIM Ki Jung	金基正	韓国
	KIM Sa Rang	金サラン	
WD	POON Lok Yan	潘楽恩	ホンコンチャイナ
	TSE Ying Suet	謝影雪	
XD	CHAN Peng Soon	チャン・ペンスン	マレーシア
	GOH Liu Ying	ゴー・リューイン	

2012 東京都 RUNNER UP 準優勝

MS	Boonsak PONSANA	ブーンサック・ポンサナ	タイ
WS	HIROSE　Eriko	廣瀬栄理子	日本
MD	KOO Kien Keat	クー・ケンケット	マレーシア
	TAN Boon Heong	タン・ブンホン	
WD	MATSUO　Shizuka	松尾静香	日本
	NAITO　Mami	内藤真実	
XD	Muhammad RIJAL	ムハマド・リジャル	インドネシア
	Liliyana NATSIR	リリアナ・ナッチル	

MS＝男子シングルス、WS＝女子シングルス、MD＝男子ダブルス、WD＝女子ダブルス、XD＝混合ダブルス

NTT
東日本



あなたと、街をつくっていく。

あなたにとって、街は、どんな場所だろう？
あなたが誰かとつながっていて、あなたが誰かと笑っていて、
あなたがこれからも暮らしたいと思う場所。
わたしたちは、それを、街と呼びたい。

光でかなえたい未来がある。
NTT東日本

広テ 13-5093【1303-1312】

スポーツ。水。アミノ酸。

「運動中に水を飲むな」。つい二十年ほど前まで、当然のように行われていた指導法です。しかし今では、こまめに水分を摂るのが常識。スポーツは科学的見地から語られるようになったのです。さて、水分補給については大勢が知るところとなった。だがまだ、大事な補給がされずにいる。アミノ酸です。運動中の肉体は、想像以上に酷使されている。最高のパフォーマンスを発揮するためには、筋肉中のタンパク質をすばやく補う必要がある。アミノ酸は、そのタンパク質をつくる唯一の栄養素なのです。そう、必要なのは水だけではない。水といっしょにアミノ酸が不可欠。これは宣伝文句でもなんでもありません。スポーツ栄養科学が明らかにした事実でしかない。気づいている人は、当たり前に飲んでいます。アミノ酸で、あなたのスポーツが大きく変わる。合言葉は「スポーツ。水。アミノ酸。」です。

amino VITAL® アミノバイタル®

おいしさ、そして、いのちへ。
Eat Well, Live Well.
AJINOMOTO